

工事番号																			
									課長			係長			検算			担当	
令和 5 年度 道路メンテナンス事業 豊科中部24号橋補修工事 閲覧設計書																			
安曇野市 豊科高家																			
設 計 大 要										施 工 方 法					請 負				
橋梁補修工 橋長L=6.37m 幅員w=4.00m 上部工 橋面防水工 塗膜系防水材 A=25.4㎡ 伸縮装置設置工 (AOS工法) L= 8.0m 断面修復工 (左官工法) V= 0.548m3 水切り設置工 L=12.7m 笠木取替工 L=12.6m ひび割れ注入工 (低圧注入工法) L= 2.0m ひび割れ充填工 L= 7.1m 橋面舗装工 表層 改質 型密粒度As20F t=7cm A=27.0㎡ 取付舗装工 表層 改質 型密粒度As20F t=4cm A=27.0㎡ 区画線工 任意仮設工 大型土のう 仮設排水管 N= 9 袋 L=10.0m										施 工 期 間					122 日間				
										起工予定年月日					令和 年 月 日				
										竣工予定年月日					令和 年 月 日				
										契約保証方法					金銭的保証				
										・この資料は、入札参加資格者の迅速な見積に資するとともに、発注者が用いた積算資料を参考として提示するものであり、請負契約において何ら拘束力を生じるものではない。 ・諸経費等の条件については、原則変更協議の対象としない。									

# 総括情報表

頁0-0002

事務所名 変更回数 適用単価区分 単価適用地区 実施設計単価表等の適用日 資材等の単価の出典	61 安曇野市 0 1 実施単価 50 1 1 中信（ 2 ） 05.10.01 建設物価・積算資料 当年 1 0 月号 土木コスト情報・土木施工単価 当年秋号		
	当 世 代	前 世 代	
前払率（ ％ ） 消費税率（ ％ ） 工種 施工地域区分(共通仮設) 施工地域区分(現場管理) 現場環境改善費率計上分 契約保証方法 豪雪割増 冬期補正（ 現管 ）	40 10 % 10 橋梁保全工事 03 一般交通影響有り(2)-1 03 一般交通影響有り(2)-1 02 上記以外 01 金銭的保証 02 豪雪割増無し 804		

( 工事費内訳書 )

\*\*\* 本工事費 \*\*\*

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
*** 本工事費 ***						
橋梁保全工事						
上部工			式			
			式			
舗装版撤去工						
			式			
舗装版破碎 ( Co舗装 )						
	3		m 3			工種 第0001号表
殻運搬 ( Co殻 )						
	3		m 3			工種 第0002号表
処分費						
	8		t			工種 第0003号表
床版防水工						
			式			
橋面防水						
	1		式			工種 第0004号表

( 工事費内訳書 )

＊ ＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ ＊

頁0-0004

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
導水パイプ					
	29	m			工種 第0005号表
排水管（床版防水兼用）					
	4	箇所			工種 第0006号表
目地材					
	21	m			工種 第0007号表
舗装工					
		式			
調整モルタル					
	25	m <sup>2</sup>			工種 第0008号表
養生費					
	1	m <sup>3</sup>			工種 第0009号表
橋面舗装					
	27	m <sup>2</sup>			工種 第0010号表
伸縮装置工					
		式			
伸縮装置設置工					
	1	式			工種 第0011号表

# \*\*\*本工事費\*\*\*

頁0-0005

(工事費内訳書)

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
地覆補修工										
				式						
断面修復										
	1			構造物					工種	第0012号表
養生費										
	1			m 3					工種	第0013号表
水切板										
	12.7			m					工種	第0014号表
橋梁用高欄工										
				式						
笠木撤去										
	13			m					工種	第0015号表
撤去材運搬										
	0.5			時間					工種	第0016号表
処分費										
	0.079			t					工種	第0017号表
笠木設置										
	1			式					工種	第0018号表

( 工事費内訳書 )

＊ ＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ ＊

頁0-0006

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
橋台補修工					
		式			
ひび割れ補修工（低圧注入工法）					
	1	構造物			工種 第0019号表
ひび割れ補修工（充てん工法）					
	1	構造物			工種 第0020号表
取付舗装工					
		式			
舗装版撤去工					
		式			
舗装版切断					
	12	m			工種 第0021号表
舗装版破碎					
	27	m 2			工種 第0022号表
殻運搬					
	1	m 3			工種 第0023号表
処分費					
	3	t			工種 第0024号表

( 工事費内訳書 )

＊ ＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ ＊

頁0-0007

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
取付舗装工					
		式			
不陸整正					
	27	m 2			工種 第0025号表
表層 ( 車道・路肩部 )					
	27	m 2			工種 第0026号表
区画線工					
		式			
区画線工					
		式			
ペイント式区画線					
		m			
区画線設置 ( 機・労のみ ) ペイント式 ( 車載式 ) 実線 1 5 c m					
	520	m			施工 第0 -0018号表
区画線設置 ( 材料費のみ ) ペイント式 ( 車載式 ) 実線 1 5 c m					
	23	m			施工 第0 -0019号表
溶融式区画線					
		m			

# ＊ ＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ ＊

( 工事費内訳書 )

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線設置 (機・労のみ) 溶融式(手動) 矢印・記号・文字 15cm換算	130	m			施工 第0 -0020号表
区画線設置 (材料費のみ) 溶融式(手動) 矢印・記号・文字 15cm換算	6	m			施工 第0 -0021号表
任意仮設工					
		式			
仮締切工					
		式			
大型土のう製作・設置	9	袋			工種 第0027号表
大型土のう撤去	9	袋			工種 第0028号表
仮設排水管	10	m			工種 第0029号表
土砂等運搬	8	m <sup>3</sup>			工種 第0030号表
残土等処分	8	m <sup>3</sup>			工種 第0031号表



( 工事費内訳書 )

\*\*\* 本工事費 \*\*\*

頁0-0009

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
*** 直接工事費 ***						
*** 現場環境改善費 ( 率分 ) ***						
率 0.0184						
*** 共通仮設費率計算額 ***						
補正無の率 0.2732			補正後の率 0.3825			
*** 共通仮設費計 ***						
*** 純工事費 ***						
*** 現場管理費 ***						
補正無の率 0.6497			補正後の率 0.7892			
*** 工事原価 ***						

( 工事費内訳書 )

\*\*\* 本工事費 \*\*\*

費目・工種・種別・細別・施工名称など		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
* 一般管理費等 *	補正無の率 0.2185					前払率補正	1.0000				
						契約保証補正	0.0004				
* * 工事価格計 * *											
* * 消費税等相当額計 * *	率 0.1000										
* * 工事費計 * *											
(参考) 予定価格に占める法定福利費概算額	率 0.0390										

舖裝版破碎 (Co舖裝)

## 工種明細表

工種 第0001号表

頁0-0011

[illegible]

殼運搬 (Co殼)

## 工種明細表

工種 第0002号表

頁0-0012

[illegible]

## 処分費

## 工種明細表

工種 第0003号表

頁0-0013

[illegible]

## 橋面防水

# 工種明細表

工種 第0004号表

頁0-0014

[illegible]

## 導水パイプ

# 工種明細表

工種 第0005号表

頁0-0015

[illegible]

排水管（床版防水兼用）

## 工種明細表

工種 第0006号表

頁0-0016

[illegible]



目地材

## 工種明細表

工種 第0007号表

頁0-0017

[illegible]

調整モルタル

## 工種明細表

工種 第0008号表

頁0-0018

[illegible]

養生費

## 工種明細表

工種 第0009号表

頁0-0019

[illegible]

## 橋面鋪裝

## 工種明細表

工種 第0010号表

頁0-0020

[illegible]

## 伸縮装置設置工

## 工種明細表

工種 第0011号表

頁0-0021

[illegible]

## 断面修復

## 工種明細表

工種 第0012号表

頁0-0022

[illegible]

養生費

## 工種明細表

工種 第0013号表

頁0-0023

[illegible]

## 水切板

# 工種明細表

工種 第0014号表

頁0-0024

[illegible]



## 笠木撤去

## 工種明細表

工種 第0015号表

頁0-0025

[illegible]

## 撤去材運搬

## 工種明細表

工種 第0016号表

頁0-0026

[illegible]

処分費

## 工種明細表

工種 第0017号表

頁0-0027

[illegible]

工 種 明 細 表

工種 第0018号表

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
笠木設置						施工 第0 -0008号表
		1	式			
*** 単位当り ***						
		1	式			

## ひび割れ補修工（低圧注入工法）

## 工種明細表

工種 第0019号表

頁0-0029

[illegible]

## ひび割れ補修工（充てん工法）

# 工種明細表

工種 第0020号表

頁0-0030

[illegible]

## 鋪裝版切斷

## 工種明細表

工種 第0021号表

頁0-0031

[illegible]

鋪裝版破碎

## 工種明細表

工種 第0022号表

頁0-0032

[illegible]



## 殼運搬

# 工種明細表

工種 第0023号表

頁0-0033

[illegible]

処分費

## 工種明細表

工種 第0024号表

頁0-0034

[illegible]

不陸整正

## 工種明細表

工種 第0025号表

頁0-0035

[illegible]

表層（車道・路肩部）

# 工種明細表

工種 第0026号表

頁0-0036

[illegible]

## 大型土のう製作・設置

## 工種明細表

工種 第0027号表

頁0-0037

[illegible]

## 大型土のう撤去

## 工種明細表

工種 第0028号表

頁0-0038

[illegible]

工 種 明 細 表

工種 第0029号表

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
仮設排水管布設 高密度ポリエチレン管 500						施工 第0 -0026号表
		1	m			
*** 単位当り ***						
		1	m			

土砂等運搬

## 工種明細表

工種 第0030号表

頁0-0040

[illegible]



残土等処分

工 種 明 細 表

工種 第0031号表

工 種 ・ 施 工 名 称 など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
* 処分費等 *						
残土等処分						施工 第0 -0028号表
		1	m 3			
* * * 単位当り * * *						
		1	m 3			

# 施工内訳表

頁0-0042

構造物とりこわし  
無筋構造物 人力施工

夜間作業（20時～6時）なし

施工 第0 -0001号表

1 m 3 当り

[illegible]

# 施 工 内 訳 表

頁0-0043

殻運搬

ｺﾝｸﾘｰﾄ(無筋)構造物とりこわし

機械積込 DID区間なし 8.0km以下

施工 第0 -0002号表

1

m 3 当り

機械構成比： 42.35% 労務構成比：

42.40% 材料構成比： 15.25%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック [ オンロード・ディーゼル ] 1 0 t 積級	42.35%	供用日		ダンプトラック [ オンロード・ディーゼル ]		
運転手 ( 一般 )	42.40%	人		運転手 ( 一般 )		
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油	15.25%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
殻発生作業：ｺﾝｸﾘｰﾄ(無筋)構造物とりこわし DID区間の有無：DID区間なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				積込工法区分：機械積込 運搬距離：8.0km以下		

処分費

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0003号表

100 t 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
処分費	100.000	t			
*** 合 計 ***	100	t			
*** 単位当り ***	1	t			
処分費（円 / t）：					

施 工 内 訳 表

頁0-0045

養生工  
特殊養生（練炭）

無筋構造物

施工 第0 -0004号表

10 m 3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.250	人			
普通作業員	0.720	人			
諸雑費	19.000	%			
*** 合 計 ***	10	m 3			
*** 単位当り ***	1	m 3			
構造物種別：無筋構造物			養生の種類：特殊養生（練炭）		

# 施 工 内 訳 表

頁0-0046

表層（車道・路肩部）

施工 第0 -0005号表

1.4m以上3.0m以下

平均仕上り厚 7 0 mm

1

m 2 当り

機械構成比： 1.94%

労務構成比： 15.77%

材料構成比： 82.29%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
アスファルトフィニッシャ [ ホイール ] 賃料 ～ 低騒・～ 排ガス2014 舗装幅 1 . 4 ～ 3 m	1.33%	日		アスファルトフィニッシャ [ ホイール ] 賃料		
振動ローラ [ 搭乗式・コンバインド型 ] 賃料 ～ 超低・～ 排ガス 3 次 質量 3 ～ 4 t	0.27%	日		振動ローラ [ 搭乗式・コンバインド型 ] 賃料		
タイヤローラ賃料 ～ 超低・～ 排ガス 3 次 質量 3 ～ 4 t	0.25%	日		タイヤローラ賃料		
普通作業員	5.76%	人		普通作業員		
特殊作業員	3.98%	人		特殊作業員		
運転手（特殊）	3.92%	人		運転手（特殊）		

# 施 工 内 訳 表

頁0-0047

表層（車道・路肩部）

1.4m以上3.0m以下

平均仕上り厚 7 0 mm

施工 第0 -0005号表

1

m 2 当り

機械構成比： 1.94%

労務構成比： 15.77%

材料構成比： 82.29%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
土木一般世話役	1.36%	人		土木一般世話役		
- 3 改質アスファルト混合物 密粒(20F) ポリマー改質 型	81.91%	t		アスファルト混合物 密粒度 ( 2 0 )		
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油	0.37%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
平均幅員：1.4m以上3.0m以下 標準締固め後密度：2.35t/m3 材料：密粒(20F) ポリマー改質 型 アスファルト混合物夜間割増：夜間割増なし				1層当り平均仕上り厚(mm)：70 瀝青材料種類：瀝青材料なし アスファルト混合物小型車割増：小型車割増なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

# 施 工 内 訳 表

頁0-0048

断面修復工（左官工法）

鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理なし

1 構造物当り修復延べ体積 0.548 m<sup>3</sup>

施工 第0 -0006号表

1 構造物 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	10.412	人			
特殊作業員	17.536	人			
普通作業員	11.508	人			
断面修復材	0.647	m <sup>3</sup>			
諸雑費	9.000	%			
*** 単位当り ***	1	構造物			
鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理の有無：鉄筋ケレン・鉄筋防錆処理なし 1 構造物当り修復延べ体積 V ( m <sup>3</sup> ) : 0.548			1 構造物当り修復延べ体積区分：1 構造物当り修復延べ体積 0.1 m <sup>3</sup> 以上 断面修復材単価 ( 円 / m <sup>3</sup> ) :		



高欄撤去

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0007号表

頁0-0049

機械構成比： 5.57% 労務構成比： 92.71% 材料構成比： 1.72% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
トラック [ クレーン装置付 ] 4 ~ 4 . 5 t 積 2 . 9 t 吊	5.57%	供用日		トラック [ クレーン装置付 ]		
溶接工	34.18%	人		溶接工		
特殊作業員	28.02%	人		特殊作業員		
土木一般世話役	14.44%	人		土木一般世話役		
運転手 ( 特殊 )	13.78%	人		運転手 ( 特殊 )		
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油	1.72%	L		軽油 パトロール給油		

高欄撤去

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0007号表

頁0-0050

機械構成比： 5.57% 労務構成比： 92.71% 材料構成比： 1.72% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ						

笠木設置

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0008号表

頁0-0051

1 式 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
笠木取付 4m以下	12.6	m			施工 第0-0009号表
4 m笠木 3.2×150×50×4,000	2	枚			
2 m笠木 3.2×150×50×2,000	2	枚			
袖笠木 3.2×150×50×150	4	枚			
*** 単位当り ***	1	式			

施 工 内 訳 表

笠木取付

4m以下

施工 第0 -0009号表

1

m 当り

機械構成比： 0.00% 労務構成比： 100.00% 材料構成比： 0.00% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
普通作業員	55.86%	人		普通作業員		
特殊作業員	24.51%	人		特殊作業員		
土木一般世話役	15.79%	人		土木一般世話役		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
設置高さ：4m以下				豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

# 施 工 内 訳 表

頁0-0053

ひび割れ補修工（低圧注入工法）  
1 構造物当り補修延べ延長2.5m未満

施工 第0 -0010号表

1 構造物 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	1.500	人			
特殊作業員	2.400	人			
普通作業員	1.800	人			
注入材	0.017	k g			
シール材	0.279	k g			
低圧注入器具	8.000	個			
諸雑費	6.000	%			
*** 単位当り ***	1	構造物			
1 構造物当り補修延べ延長区分：1 構造物当り補修延べ延長2.5m未満 1 構造物当りのシール材設計量（k g）：0.204 注入材単価（円 / k g）： 低圧注入器具単価（円 / 個）：				1 構造物当りの注入材使用量（k g）：0.017 1 構造物当りの低圧注入器具使用量（個）：8 シール材単価（円 / k g）：	

# 施 工 内 訳 表

頁0-0054

ひび割れ補修工（充てん工法）  
1 構造物当り補修延べ延長2.0m未満

施工 第0 -0011号表

1 構造物 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.850	人			
特殊作業員	1.300	人			
普通作業員	1.100	人			
充填材	1.999	kg			
諸雑費	17.000	%			
*** 単位当り ***	1	構造物			
1 構造物当り補修延べ延長区分：1 構造物当り補修延べ延長2.0m未満 充てん材単価（円 / k g ）：			1 構造物当り充てん材設計量（k g ）：	1.666	

# 施 工 内 訳 表

頁0-0055

舗装版切断  
アスファルト舗装版

施工 第0 -0012号表

機械構成比： 6.05% 労務構成比： 15cm以下 55.50% 材料構成比： 38.45% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 切削深 2 0 c m 級 B 径 5 6 c m	4.09%	供用日		コンクリートカッタ [バキューム式・湿式]		
特殊作業員	19.28%	人		特殊作業員		
土木一般世話役	9.90%	人		土木一般世話役		
普通作業員	8.33%	人		普通作業員		
ブレード (コンクリートカッタ) 径 2 2 インチ ( 5 6 c m )	35.21%	枚		ブレード (コンクリートカッタ) 径 2 2 インチ ( 5 6 c m )		
ガソリン レギュラー スタンド	2.19%	L		ガソリン レギュラー スタンド		

施 工 内 訳 表

頁0-0056

舗装版切断  
アスファルト舗装版  
機械構成比：

6.05%

労務構成比：

15cm以下  
55.50%

材料構成比：

38.45%

市場単価構成比：

施工 第0 -0012号表

0.00%

1  
標準単価：

m 当り

代 表 機 労 材 規 格	構 成 比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格 (東京地区)	単 価 (東京地区)	備 考
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
舗装版種別：アスファルト舗装版 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				アスファルト舗装版厚：15cm以下		



舗装版破碎積込（小規模土工）

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0013号表

頁0-0057

機械構成比： 21.98% 労務構成比： 69.33% 材料構成比： 8.69% 市場単価構成比： 0.00% 標準単価： 1 m 2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
小型バックホウ（クローラ型）[ 標準型 ] 排ガス 2 次 山積 0 . 1 3 m 3	21.98%	供用日		小型バックホウ（クローラ型）[ 標準型 ] 排ガス 2 次		
運転手（特殊）	69.33%	人		運転手（特殊）		
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油	8.69%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ						

# 施 工 内 訳 表

頁0-0058

殻運搬

施工 第0 -0014号表

舗装版破碎 DID区間なし 12.0km以下

機械積込(小規模土工)

1

m 3 当り

機械構成比： 19.19% 労務構成比：

71.06%

材料構成比： 9.75%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック [ オンロード・ディーゼル ] 2 t 積級	19.19%	供用日		ダンプトラック [ オンロード・ディーゼル ]		
運転手 (一般)	71.06%	人		運転手 (一般)		
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油	9.75%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
殻発生作業：舗装版破碎 DID区間の有無：DID区間なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				積込工法区分：機械積込(小規模土工) 運搬距離：12.0km以下		

処分費

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0015号表

100 t 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
処分費	100.000	t			
*** 合 計 ***	100	t			
*** 単位当り ***	1	t			
処分費（円 / t）：					

# 施 工 内 訳 表

頁0-0060

上層路盤（歩道部）

全仕上り厚 30 mm

機械構成比： 5.44%

労務構成比：

1層施工

65.81%

材料構成比：

28.75%

市場単価構成比：

施工 第0 -0016号表

0.00%

標準単価：

1 m 2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
小型バックホウ〔クローラ型〕賃料 ～排ガス2次 山積0.11m <sup>3</sup>	2.82%	日		小型バックホウ〔クローラ型〕賃料		
振動ローラ〔搭乗式・コンバインド型〕賃料 ～超低・～排ガス3次 質量3～4t	2.47%	日		振動ローラ〔搭乗式・コンバインド型〕賃料		
普通作業員	27.59%	人		普通作業員		
運転手（特殊）	23.30%	人		運転手（特殊）		
特殊作業員	13.01%	人		特殊作業員		
粒調碎石 25mm以下	26.66%	m <sup>3</sup>		再生粒度調整碎石 RM - 30		

施 工 内 訳 表

頁0-0061

上層路盤（歩道部）

全仕上り厚 3 0 mm

機械構成比： 5.44%

労務構成比：

1層施工

65.81%

材料構成比：

28.75%

市場単価構成比：

施工 第0 -0016号表

0.00%

1  
標準単価：

m 2 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	2.03%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
全仕上り厚(mm)：30 材料：粒度調整碎石 M - 2 5				施工区分：1層施工		

# 施 工 内 訳 表

頁0-0062

表層（車道・路肩部）

施工 第0 -0017号表

1.4m以上3.0m以下

平均仕上り厚 4 0 mm

1

m 2 当り

機械構成比： 1.92%

労務構成比： 15.52%

材料構成比： 82.56%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
アスファルトフィニッシャ [ ホイール ] 賃料 ～低騒・～排ガス2014 舗装幅 1 . 4 ～ 3 m	1.22%	日		アスファルトフィニッシャ [ ホイール ] 賃料		
振動ローラ [ 搭乗式・コンバインド型 ] 賃料 ～超低・～排ガス3次 質量 3 ～ 4 t	0.25%	日		振動ローラ [ 搭乗式・コンバインド型 ] 賃料		
タイヤローラ賃料 ～超低・～排ガス3次 質量 3 ～ 4 t	0.23%	日		タイヤローラ賃料		
普通作業員	5.27%	人		普通作業員		
特殊作業員	3.64%	人		特殊作業員		
運転手（特殊）	3.58%	人		運転手（特殊）		

# 施 工 内 訳 表

頁0-0063

表層（車道・路肩部）

1.4m以上3.0m以下

平均仕上り厚 4 0 mm

施工 第0 -0017号表

1

m 2 当り

機械構成比： 1.92%

労務構成比： 15.52%

材料構成比： 82.56%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
土木一般世話役	1.25%	人		土木一般世話役		
- 3 改質アスファルト混合物 密粒(20F) ポリマー改質 型	74.96%	t		アスファルト混合物 密粒度 ( 2 0 )		
アスファルト乳剤 P K - 3 プライムコート用	7.23%	L		アスファルト乳剤 P K - 3 プライムコート用		
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油	0.33%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						

# 施工内訳表

頁0-0064

表層（車道・路肩部）

1.4m以上3.0m以下

平均仕上り厚 40 mm

機械構成比： 1.92%

勞務構成比： 15.52%

材料構成比： 82.56%

市場単価構成比： 0.00%

1  
標準単価：

m 2 当り

施工 第0 -0017号表

[illegible]



# 施 工 内 訳 表

頁0-0065

区画線設置（機・労のみ）

施工 第0 -0018号表

ペイント式（車載式）

実線 1 5 c m

1000

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線設置（ペイント式・車載式） 豪雪無 実線 1 5 c m 制約無 昼間	1,000.000	m			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
施工区分：ペイント式（車載式） 塗料規格（ペイント式）：加熱（溶剤型）白 夜間作業の有無：夜間作業（2 0 時～6 時）なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ			規格・仕様（ペイント式）：実線 1 5 c m 施工区間：供用区間 時間的制約の有無：時間的制約なし 費用の内訳：機械費，労務費のみ（1 日未満用）		

# 施 工 内 訳 表

頁0-0066

区画線設置（材料費のみ）

施工 第0 -0019号表

ペイント式（車載式）

実線 1 5 c m

1000

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
トラフィックペイント（加熱型） 2 種 B 溶剤型 白	70.000	L			
ガラスビーズ J I S R 3 3 0 1 1 号	59.000	k g			
軽油 小型口 - リ - パトロール給油	34.000	L			
諸雑費	3.000	%			
*** 合 計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
施工区分：ペイント式（車載式） 塗料規格（ペイント式）：加熱（溶剤型）白 夜間作業の有無：夜間作業（2 0 時～6 時）なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ			規格・仕様（ペイント式）：実線 1 5 c m 施工区間：供用区間 時間的制約の有無：時間的制約なし 費用の内訳：材料費のみ（1 日未満用）		

# 施 工 内 訳 表

頁0-0067

区画線設置（機・労のみ）

施工 第0 -0020号表

溶融式（手動）

矢印・記号・文字 1 5 c m換算

1000

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線設置（溶融式・手動） 豪雪無 矢印等 1 5 c m換算 制約無 昼間	1,200.000	m			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
施工区分：溶融式（手動） 塗料規格（溶融式）：ビーズ含有量 1 5 ～ 1 8 % 白 プライマー規格：アスファルト舗装用			規格・仕様（溶融式）：矢印・記号・文字 1 5 c m換算 塗布厚：塗布厚 1 . 0 mm 舗装種別：排水性舗装でない場合		
施工区間：供用区間 時間的制約の有無：時間的制約なし 費用の内訳：機械費，労務費のみ（1日未満用）			夜間作業の有無：夜間作業（2 0 時～6 時）なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

# 施 工 内 訳 表

区画線設置（材料費のみ）

施工 第0 -0021号表

溶融式（手動）

矢印・記号・文字 1 5 c m換算

1000 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
トラフィックペイント（溶融型） 3 種 1 号 ビーズ含有量 1 5 ～ 1 8 % 白	468.000	k g			
ガラスビーズ J I S R 3 3 0 1 1 号	30.000	k g			
接着用プライマー 区画線用（トラフィックペイント接着用）	30.000	k g			
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油	132.000	L			
諸雑費	5.000	%			
＊ ＊ ＊ 合 計 ＊ ＊ ＊	1,000	m			
＊ ＊ ＊ 単位当り ＊ ＊ ＊	1	m			
施工区分：溶融式（手動） 塗料規格（溶融式）：ビーズ含有量 1 5 ～ 1 8 % 白 プライマー規格：アスファルト舗装用			規格・仕様（溶融式）：矢印・記号・文字 1 5 c m換算 塗布厚：塗布厚 1 . 0 m m 舗装種別：排水性舗装でない場合		
施工区間：供用区間 時間的制約の有無：時間的制約なし 費用の内訳：材料費のみ（1日未満用）			夜間作業の有無：夜間作業（2 0 時～6 時）なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

# 施 工 内 訳 表

頁0-0069

大型土のう製作・設置  
作業半径 6 m以下

施工 第0 -0022号表

10

袋 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.278	人			
特殊作業員	0.278	人			
普通作業員	0.278	人			
大型土のう 1 1 0 × 1 0 8 cm	10.000	袋			
バックホウ運転 (機 - 2 8 ) クローラ型・クレーン付 山積 0 . 8 m 3 超低騒音 ( 排出ガス対策型 3 次基準 )	0.278	日			施工 第0-0023号表
諸雑費	4.000	%			
*** 合 計 ***	10	袋			
*** 単位当り ***	1	袋			
作業区分：製作・設置 袋詰土区分 ( A = 1 , 2 時選択 ) : 流用土			作業半径：作業半径 6 m以下 大型土のう単価 ( 円 / 袋 ) A = 1 , 2 時入力：		

# 施 工 内 訳 表

頁0-0070

バックホウ運転（機 - 2 8）

クローラ型・クレーン付 山積0.8m3 超低騒音（排出ガス対策型3次基準）

施工 第0 -0023号表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
バックホウ〔クローラ型・クレーン付〕賃料 超低騒音・排ガス3次 山積0.8m3	1.390	供用日			
運転手（特殊）	1.000	人			
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油	104.000	L			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	日			
規格：クローラ型・クレーン付 山積0.8m3 バックホウ（供用日／日）：1.39 軽油（L／日）：104			排出ガス対策型区分：超低騒音（排出ガス対策型3次基準） 特殊運転手（人／日）：1		

# 施 工 内 訳 表

頁0-0071

大型土のう撤去  
作業半径 6 m以下

施工 第0 -0024号表

10 袋 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役	0.069	人			
特殊作業員	0.069	人			
バックホウ運転 (機 - 2 8 ) クローラ型・クレーン付 山積0 . 8 m 3 超低騒音 ( 排出ガス対策型 3 次基準 )	0.069	日			施工 第0-0025号表
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	10	袋			
*** 単位当り ***	1	袋			
作業区分：撤去			作業半径：作業半径 6 m以下		

# 施 工 内 訳 表

頁0-0072

バックホウ運転（機 - 2 8）

クローラ型・クレーン付 山積0.8m<sup>3</sup> 超低騒音（排出ガス対策型3次基準）

施工 第0 -0025号表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
バックホウ〔クローラ型・クレーン付〕賃料 超低騒音・排ガス3次 山積0.8m <sup>3</sup>	1.260	供用日			
運転手（特殊）	1.000	人			
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油	78.000	L			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	日			
規格：クローラ型・クレーン付 山積0.8m <sup>3</sup> バックホウ（供用日／日）：1.26 軽油（L／日）：78			排出ガス対策型区分：超低騒音（排出ガス対策型3次基準） 特殊運転手（人／日）：1		



# 施 工 内 訳 表

頁0-0073

仮設排水管布設  
高密度ポリエチレン管 500

施工 第0 -0026号表

10 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
高密度ポリエチレン管 500	10	m			4 回転用
普通作業員	0.15	人			
トラック [ クレーン装置付 ] 4 ~ 4 . 5 t 積 2 . 9 t 吊	0.27	時間			
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当り ***	1	m			

# 施 工 内 訳 表

頁0-0074

土砂等運搬

小規模 DID区間なし 4.0km以下

バックホウ 山積0.28m3(平積0.2m3)

施工 第0 -0027号表

1 m3 当り

機械構成比： 25.13%

労務構成比： 61.92%

材料構成比： 12.95%

市場単価構成比： 0.00%

標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
ダンプトラック [ オンロード・ディーゼル ] 4 t 積級	25.13%	供用日		ダンプトラック [ オンロード・ディーゼル ]		
運転手 ( 一般 )	61.92%	人		運転手 ( 一般 )		
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油	12.95%	L		軽油 パトロール給油		
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
土砂等発生現場：小規模 土質：土砂(岩塊・玉石混り土含む) 運搬距離：4.0km以下				積込機種・規格：バックホウ 山積0.28m3(平積0.2m3) DID区間の有無：DID区間なし 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ		

機械構成比：

## 0.00%

0.00%

m 3 当り

1  
標準単価：

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
処分費		m <sup>3</sup>		処分費		
*** 単位当り ***						

位置図



1:5,000

0 90 180 360 m

# 特 記 事 項

工事名：令和5年度 道路メンテナンス事業 豊科中部 24 号橋補修工事  
箇所名：安曇野市 豊科高家

本工事の施工にあたっては指定された図書を参考にし、『安曇野市土木工事共通仕様書』（安曇野市ホームページを参照）の内容に従うとともに、以下の事項について施工条件とする。

## 1 工事内容

工事概要：金抜き設計書のとおり。

## 2 工期関係

工期は、契約日から 122 日間 とする。

なお、休日等には日曜日・祝日・夏期休暇及び年末年始休暇の他、作業期間内の全土曜日を含まれている。

## 3 工程関係

本工事に際し、適切な工程を計画すること。

また、周辺住民、地域関係者に対しては通知・連絡等を必ず実施し、周知すること。

## 4 残土・廃棄物関係

(1) 本工事の施工において生じる産業廃棄物及び発生土の処分については、下表の処分先を想定して処分費、運搬費を計上している。

なお、受注者の都合による処分先の変更については、原則として設計変更しない。

(2) 建設発生土 【参考】

受入場所・仮置き場所	処分方法	運搬距離	特記事項
松本マテリアル(株)	—	3.7 km	

距離指定の場合、残土運搬距離は設計変更の対象とする。

(3) 特定建設資材廃棄物（建設リサイクル法） 【参考】

種 別		処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等					
アスファルト塊		再利用	処理工場名	共和リテック(株)		距離	11.5	km
			数 量	3 t		・	m <sup>3</sup>	
コンクリート塊	無筋 Co	再利用	処理工場名	清水口建設(株)		距離	7.2	km
			数 量	8 t		・	m <sup>3</sup>	
	鉄筋 Co	再利用	処理工場名			距離		km
			数 量	t		・	m <sup>3</sup>	
	二次 製品	再利用	処理工場名			距離		km
			数 量	t		・	m <sup>3</sup>	
建設発生木材			処理工場名			距離		km
			数 量	t		・	m <sup>3</sup>	

(4) 産業廃棄物（建設廃棄物処理指針） 【参考】

種 別	処分条件	処分先・運搬距離・数量・金額等	
木くず (抜根・伐採材)	再利用	処理工場名	距離 km
		数 量	t ・ m <sup>3</sup>
汚 泥		処理工場名	距離 km
		数 量	t ・ m <sup>3</sup>
その他（金属クズ他）		処理工場名	距離 km
		数 量	t ・ m <sup>3</sup>

建設工事請負契約書において、処分費・運搬費が上記（３）、（４）に明示した金額より低額の場合は、設計変更の対象とする。

(5) 建設副産物の運搬・処理について

ア 建設副産物の運搬を廃棄物処理業者に委託する場合には、必ず書面による委託契約を締結すること。

イ 運搬及び処分を業とする許可証を添付すること。

ウ 下請業者が建設副産物を運搬・処分を行う場合、下請契約とは別に運搬・処分に係る委託契約を締結すること。

エ マニフェストにより適切に運搬・処理されているか確認を行うとともに、マニフェスト伝票（Ａ、Ｂ２、Ｄ、Ｅ表）の提示すること。写しをしゅん工書類に添付すること。（写しの添付については、初回、中間、最終を基本とする。少量の場合には、監督員と事前打ち合わせ願います。）

併せて、再資源化施設、最終処分場との関係を示す写真をしゅん工書類に添付すること。

オ 受注者が施工計画書に記載若しくは整備すべき事項

・記載事項

※該当するものを選択する

処理方法※	1 再資源化	2 破碎処理	3 焼却処理	4 埋立処分場	5 その他
処 分 先 (業 者)	業 者 名		許可番号		
	住 所				
運 搬 委 託 先 (委託の場合)	業 者 名		許可番号		
	住 所				
そ の 他	資源化の方法など				

・添付書類

ア 処理先の許可書の写し及び（収集運搬を委託する場合）収集運搬業者の許可書の写し

イ 受注者と処理又は運搬業者との契約書の写し

ウ 処理業者の所在地及び計画運搬ルート

## 5 その他

(1) 関係機関・自治体等との近接協議

関係機関等	事 項	制約内容	時 期
安曇野市 学校教育課	小中学校の通学路 確認	関係機関指導のもと	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
小中学校	関係小中学校の通 学路に係る周知。 各種行事調整。	上記と同様	上記と同様
幼稚園・ 認定こども園	バス運行、通園路 などの確認。各種 行事調整。	上記と同様	上記と同様

安曇野市文化課	埋蔵文化財	関係機関指導のもと	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
地元区長など	工事内容、工事期間、迂回路などの説明及び調整。	区長、隣組長など指導のもと	上記と同様
地元市議会議員	工事内容、工事期間、迂回路などの説明。		契約後即対応のこと。
工事沿線住民	工事内容、工事期間、迂回路などの説明及び調整。	関係者等の指導のもと。(ただし、要求内容が無理難題と判断される場合には、断ることも必要である。また、要求内容については監督員へ報告すること。特に工事金額に係る内容は協議を交わすこと。)	契約後即対応のこと。 また、工期内とする。
工事区間内農地所有者又は管理者及び工事影響範囲の利害関係者など	農地については、工事の進捗及び営農上支障になることの調整。その他利害関係者との調整。	上記と同様	上記と同様
周辺店舗、事業所など	駐車場、案内看板などの調整。	上記と同様	上記と同様
N T T	電柱、架空線等の移設調整。また、本工事事への影響確認。	関係機関指導のもと	上記と同様
中部電力	電柱、架空線等の移設調整。また、本工事事への影響確認。	上記と同様	上記と同様
あづみ野テレビ	架空線等の移設調整。また、本工事事への影響確認。	上記と同様	上記と同様
穂高自動車教習所	教習コースの確認	上記と同様	上記と同様
関係官公庁	本工事事に係ること	上記と同様	上記と同様
その他	状況に応じて対応すること。	上記と同様	苦情については、即対応のこと。要望については、監督員と協議のうえ対応すること。



(2) 個別事項

- 一 工事着手日の2週間前には、現場周辺の住民、区長、町会長、沿線地権者、耕作者へ工事通知文を提出すること。また、必要があれば関係機関は周知、協議を行うこと。  
通知文は協議書で提出し、監督員の確認後に周知すること。
- 二 本工事は車両通行止めでの作業を想定しています。歩行者等の通行の確保をお願いします。
- 三 品質検査の場所は、別途監督員が指示する場所で行うこと。
- 四 不可視部分の施工にあたっては、監督員の立会い確認を求めること。
- 五 創意工夫については、監督員と協議し、実施内容を事前に報告すること。
- 六 本工事では、現場環境改善に係る経費を当初設計にて計上しています。
  - (一) 実施する内容については、安曇野市土木工事共通仕様書 別紙ー5の中から原則として各計上費目（仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携）ごとに1内容ずつ（いずれか1費目のみ2内容）、合計5つの内容を選択すること。  
選択にあたっては、地域の状況や工事内容等により、実施費目数及び実施内容を変更してもよい。
  - (二) (一) で選択した実施内容について、実際に現場で実施する内容を『現場環境改善費事例集（長野県建設部）』を参考に記載する。
  - (三) この経費は率計上されているため、実施する内容が巨額となり、率計上分では行うことが適当ではないと判断される場合は、積上げ計上とします。  
積上げ計上分については、事前に監督員と協議すること。
  - (四) この経費の設計変更については、実費精算等の設計変更は行いません。ただし、対象金額の変動に伴う現場環境改善費率の変更は行います。
  - (五) 当初設計で計上されていた場合、受発注者協議により、内容の実施が不要と判断された場合については、費用の全額を減額するものとします。
- 七 本工事は工事成績評定の対象工事です。
- 八 その他疑義がある場合には、必要書類等を添えて監督員と協議願います。



豊科中部24号橋 数量総括表

工種	種別	細別	単位	数量	設計値	備考
1. 橋面工						
(1) 舗装版撤去工						
1) 構造物とりこわし	舗装版破碎 (GO)	t=100mm (平均)	m3	2.7	3	
2) 殻運搬	コンクリート殻	運搬距離7.2km 10tDT	m3	3.3	3	
3) 殻処分	コンクリート殻		t	7.6	8	
(2) 床版防水工						
1) 橋面防水	塗膜系防水材		m2	25.4	25	
2) 導水パイプ	車道部 φ18mm		m	28.7	29	
3) 排水管 (床版排水兼用)	工場製作		箇所	4	4	
4) 成形目地材	b=50mm t=5mm		m	20.7	21	
(3) 舗装工						
1) 調整モルタル	スラブガード工法	t=10～50mm	m2	25.4	25	
2) 養生工	練炭養生		m3	0.76	1	
3) 橋面舗装	表層改質Ⅱ型密粒度As20F	t=70mm	m2	27.0	27	
2. 伸縮装置工						
(1) 伸縮装置設置工						
1) 伸縮装置設置	AOS工法		m	8.0	8	
3. 地覆補修工						
(1) 断面修復工						
1) 左官工法	ポリマーセメント		m3	0.548	0.548	
2) 養生工	練炭養生		m3	0.55	1	
(2) 水切り設置工						
1) 水切り設置	床版用後付け型	FRP水切りL型	m	12.7	12.7	
4. 橋梁用高欄工						
(1) 笠木撤去						
1) 笠木撤去			m	12.6	13	
2) 撤去材運搬	2tDT		時間	0.5	0.5	往復30分
3) 処分費	スクラップ		t	0.079	0.079	
(2) 笠木設置						
1) 笠木設置			m	12.6	13	
5. 橋台補修工						
(1) ひびわれ補修工						
1) ひびわれ注入工	エポキシ樹脂 (第3種適合品)		m	2.0	2.0	
① 注入材			kg	0.017	0.017	
② シール材			kg	0.204	0.204	
2) ひびわれ充填工	可とう性エポキシ樹脂		m	7.1	7.1	
① 充填材			kg	1.666	1.666	
6. 取付舗装工						
(1) 舗装版撤去工						
1) 舗装版切断	アスファルト舗装版t=15cm以下		m	12.0	12	
2) 舗装版破碎	小規模土工		m2	27.0	27	

工種	種別	細別	単位	数量	設計値	備考
3) 殻運搬	アスファルト殻	運搬距離11.5km 2tDT	m3	1.1	<b>1</b>	
4) 殻処分	アスファルト殻		t	2.5	<b>3</b>	
(2) 取付舗装工						
1) 不陸整正	補足材有 M-25 t=3cm		m2	27.0	<b>27</b>	
2) 表層	表層改質Ⅱ型密粒度As20F	t=40mm	m2	27.0	<b>27</b>	
7. 区画線工						
(1) 区画線設置工						
1) 区画線設置工(外側線)	ペイント式 供用区間	実線 加熱式 15cm	m	22.8	<b>23</b>	
2) 区画線設置工(T字)	溶融式 供用区間	文字・記号 15cm換算	m	5.8	<b>6</b>	
8. 任意仮設工						
(1) 仮締切工						
1) 大型土のう製作・設置			袋	9.0	<b>9</b>	
2) 大型土のう撤去			袋	9.0	<b>9</b>	
3) 仮設排水管	ポリエチレン管 φ500		m	10.0	<b>10</b>	
4) 土砂等運搬		運搬距離3.7km 4tDT	m3	8.0	<b>8</b>	
5) 残土処分			m3	8.0	<b>8</b>	

# 豊科中部24号橋 補修数量計算書

## 1. 橋面工

### (1) 舗装版撤去工

1) 構造物とりこわし コンクリート舗装	t=10cm (平均)	
V= 4.00 × 6.75 × 0.10 (パラペット天端含む)		<u>2.7 m3</u>
2) 殻運搬	コンクリート殻	
V= 4.00 × 6.75 × 0.10		<u>2.7 m3</u>
3) 殻処分	コンクリート殻処分(無筋)	
2.7 × 2.35		<u>6.3 t</u>

### (2) 床版防水工

1) 橋面防水 (塗膜系防水材料)	塗膜系防水材料	
A= 4.00 × 6.35		<u>25.4 m2</u>
2) 導水パイプ	車道部 φ18mm	
L= 6.35 × 2 + 4.00 × 4		<u>28.7 m</u>
3) 排水管 (床版排水兼用)		
N= 橋梁補修図その1 (鏡面) より		<u>4 箇所</u>
4) 成形目地材	b=50mm t=5mm	
L= 6.35 × 2 + 4.00 × 2		<u>20.7 m</u>

### (3) 舗装工

1) 調整モルタル	t=10～50mm (平均t=30mm)	
A= 4.00 × 6.35		<u>25.4 m2</u>
2) 養生工	t=10～50mm (平均t=30mm)	
V= 4.00 × 6.35 × 0.030		<u>0.76 m3</u>
3) 橋面舗装	改質Ⅱ型密粒度As20F t=70mm	
A= 4.00 × 6.75 (パラペット天端含む)		<u>27.0 m2</u>

## 2. 伸縮装置工

### (1) 伸縮装置設置工

1) 伸縮装置	AOS工法	
L= 橋梁補修図その2 (伸縮装置) より		<u>8.0 m</u>

## 3. 地覆補修工

### (1) 断面修復工

1) 左官工法	ポリマーセメント	
V= 橋梁補修図その3 (地覆) より		<u>0.548 m3</u>
2) 養生工		
V= 橋梁補修図その3 (地覆) より		<u>0.55 m3</u>
3) 殻運搬	コンクリート殻	
V= 橋梁補修図その3 (地覆) より		<u>0.55 m3</u>

4) 殻処分	コンクリート殻処分(無筋)	
$0.55 \times 2.35$		<u>1.29 t</u>
(2) 水切り設置工		
1) 水切り設置 床版用後付け型	FRP水切りL型	
$L= 6.35 \times 2$		<u>12.7 m</u>

#### 4. 橋梁用高欄工

(1) 笠木取替工		
1) 笠木取替		
$L= 6.30 \times 2$		<u>12.6 m</u>

#### 5. 橋台補修工

(1) ひびわれ補修工		
1) ひびわれ注入工 (低圧注入工法)	エポキシ樹脂 (第3種適合品)	
① 延べ延長		<u>2.00 m</u>
② 注入材		<u>0.017 kg</u>
③ シール材		<u>0.204 kg</u>
④ 低圧注入器具		<u>8.0 個</u>
2) ひびわれ充填工	可とう性エポキシ樹脂	
① 延べ延長		<u>7.10 m</u>
② 充填材		<u>1.666 kg</u>

#### 6. 取付舗装工

(1) 舗装版撤去工		
1) 舗装版切断 アスファルト舗装	t=15cm以下	
$L= 4.50 + 4.50 + 3.00$		<u>12.0 m</u>
2) 舗装版破砕	小規模土工	
$A= 4.50 \times 3.00 + 4.50 \times 3.00$		<u>27.0 m3</u>
3) 殻運搬	アスファルト殻	
$V= 27.0 \times 0.040$		<u>1.1 m3</u>
4) 殻処分	アスファルト殻処分	
$1.1 \times 2.30$		<u>2.5 t</u>
(2) 取付舗装工		
1) 不陸整正	補足材有 M-25 t=3cm	
$A= 4.50 \times 3.00 + 4.50 \times 3.00$		<u>27.0 m2</u>
3) 表層	改質Ⅱ型密粒度As20F t=40mm	
$A= 4.50 \times 3.00 + 4.50 \times 3.00$		<u>27.0 m2</u>

## 7. 区画線工

### (1) 区画線工

- 1) 区画線設置工（ペイント式区画線） 外側線

$$L = 12.77 + 10.00 \quad \underline{\underline{22.8 \text{ m}}}$$

- 2) 区画線設置工（溶融式区画線） 文字・記号（T字）

$$L = 5.80 \times 1 \text{箇所} \quad \underline{\underline{5.8 \text{ m}}}$$

## 8. 任意仮設工

### (1) 仮締切工

- 1) 大型土のう

$$N = \text{仮設計画図（案）より} \quad \underline{\underline{9 \text{ 袋}}}$$

- 2) 仮設排水管 ポリエチレン管  $\phi 500$

$$L = \text{仮設計画図（案）より} \quad \underline{\underline{10 \text{ m}}}$$

- 3) 土砂等運搬

$$V = 0.86 \times 0.86 \times 1.20 \times 9 = 7.99 \quad \underline{\underline{8.0 \text{ m}^3}}$$

- 4) 残土処分

$$V = 0.86 \times 0.86 \times 1.20 \times 9 = 7.99 \quad \underline{\underline{8.0 \text{ m}^3}}$$

数量合算表					
種別	規格	細別	単位	数量	適用
撤去工 (Co殻) (運搬)	橋面工		m3	2.70	
	地覆補修工		m3	0.55	
	合計		m3	3.25	
撤去工 (Co殻) (処理)	橋面工		t	6.30	
	地覆補修工		t	1.29	
	合計		t	7.59	

# ひび割れ補修工(低圧注入工法)

## 数 量 表

材料：エポキシ樹脂 (第3種適合品)

エポキシ樹脂比重＝ 1.18

とする

注入材ロス率＝ 1.4

とする

部位	NO	ひび割れ数量				V×比重 重量W(g)	注入器の数 @250	注入器1本当り 使用量(g) (ロス率含む)	注入材使用量(g) (ロス率含む)	
		幅 W(mm)	長さ L(mm)	深さ D(mm)	容量 V(ml)				エポキシ樹脂	—
A1橋台	①- 1	0.50	1000	10	5.00	5.90	4	2.07	8.28	
〃	①- 2	0.50	1000	10	5.00	5.90	4	2.07	8.28	
小計			2000			11.80	8		16.56	

## 集 計 表

部材	延べ施工量 (m)	注入材使用量(kg)		シール材 (kg)	低圧注入器具 (個)
		エポキシ樹脂	—		
A1橋台, 〃	2.00	0.0166		0.204	8
合計	2.00	0.017	—	0.204	8

※ シール材： W(kg) = 幅30(mm) × 厚2(mm) × 施工延長L(m) × 比重1.7(g/cm3)

ひび割れ補修工(充てん工法)

数 量 表

材料： 可とう性エポキシ樹脂

可とう性エポキシ樹脂 比重＝ 1.70 とする  
 充てん材ロス率＝ 1.20 とする

※ ひび割れ面のUカット断面は、 w10mm × t10～15mm を標準とするため、  
 充てん断面積 A＝ 115 mm2 とする

部位	NO	ひび割れ			A×L 容量V(ml)	V×比重 重量W(g)	充てん量(g) (ロス率含む)
		幅 W(mm)	長さ L(mm)	深さ D(mm)			
A1橋台	②- 1	1.00	2100	10	241.50	410.55	492.66
〃	②- 2	1.00	1000	10	115.00	195.50	234.60
〃	②- 3	1.00	2000	10	230.00	391.00	469.20
〃	②- 4	1.00	2000	10	230.00	391.00	469.20
小計			7100			1388.05	1665.66

集 計 表

部材	延べ施工量 (m)	注入材使用量(kg)	
		可とう性エポキシ樹脂	-
A1橋台	7.10	1.666	
1橋当たり	7.10	1.666	



## 資材単価等について

令和５年度 道路メンテナンス事業 豊科中部24号橋補修工事に係る工事費の積算にあたっては、長野県建設部の「令和５年度実施設計単価表」や積算資料（財団法人経済調査会）及び建設物価（財団法人建設物価調査会）に設定されている単価により予定価格を算出しています。

また、見積もり等による単価は下記のとおりです。

なお、使用した単価は予定価格算出のものであり、特定の製品や民間取引を指定したものではありません。

見積等により決定している設計単価

(四)

[illegible]

補修工一般図 S=1:20

豊科中部24号橋

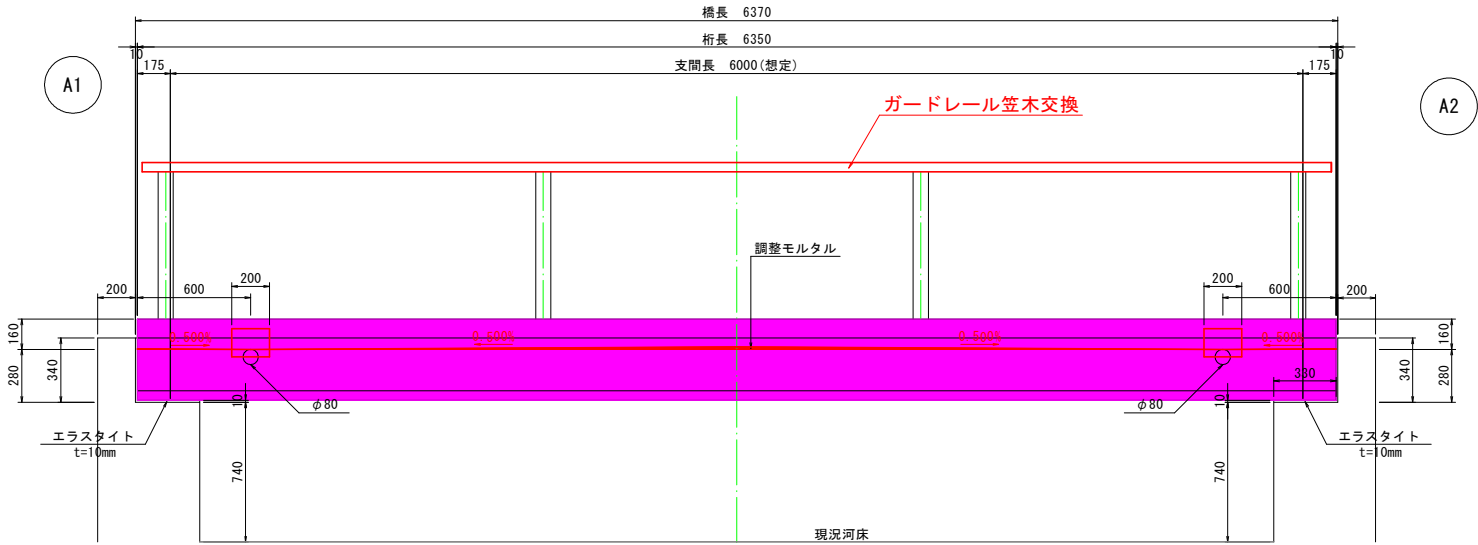
橋面・排水補修

- 床版防水工
- 排水管交換工(床版排水兼用)
- 水切り設置工

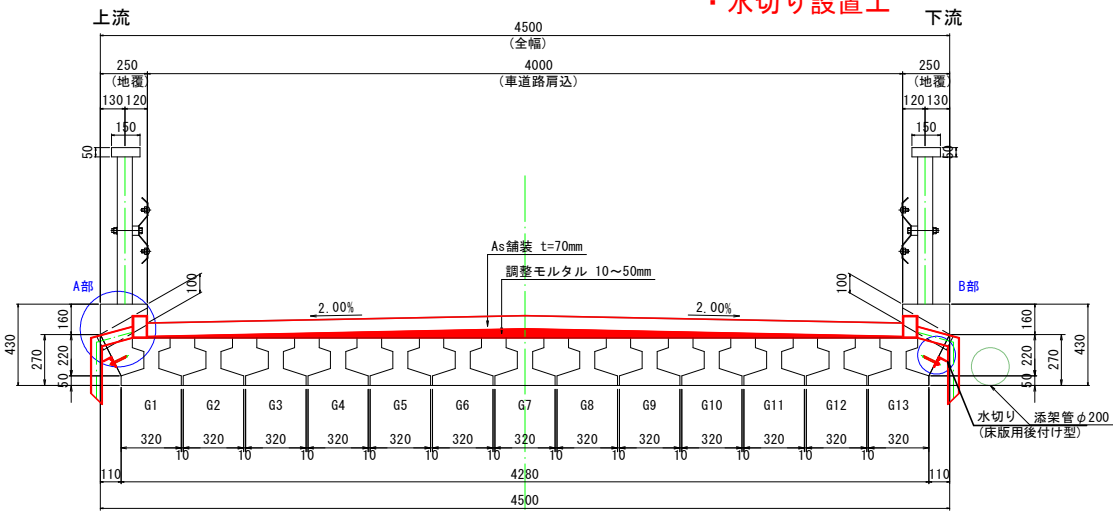
路面補修

- 舗装打換工(C0舗装をAs舗装に変更)
- 伸縮装置設置工

側面図



断面図



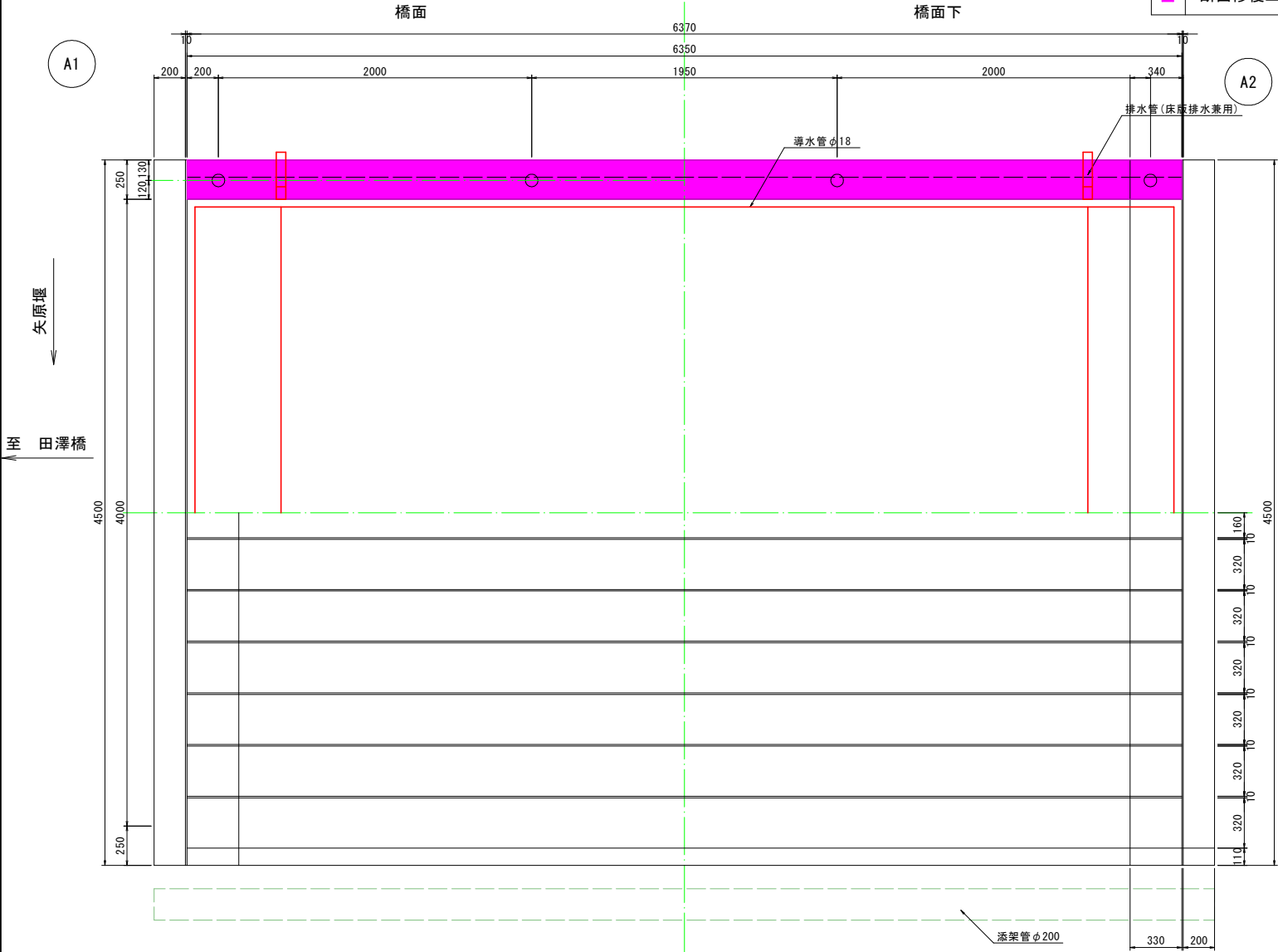
補修工 凡例

ひび割れ注入工
ひび割れ充填工
断面修復工

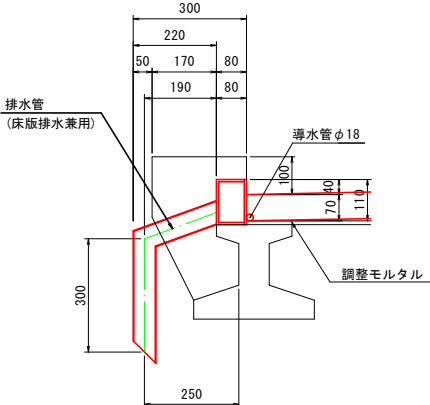
地覆補修

- 断面修復工

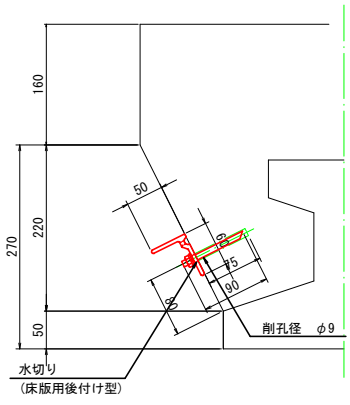
平面図



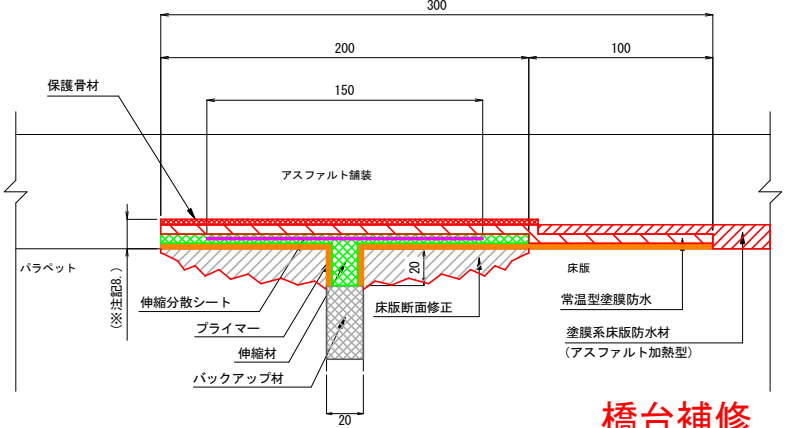
A部 排水管詳細図 S=1:10



B部 水切り詳細図 S=1:5



伸縮装置設置工詳細図



橋台補修

- ひび割れ注入工
- ひび割れ充填工

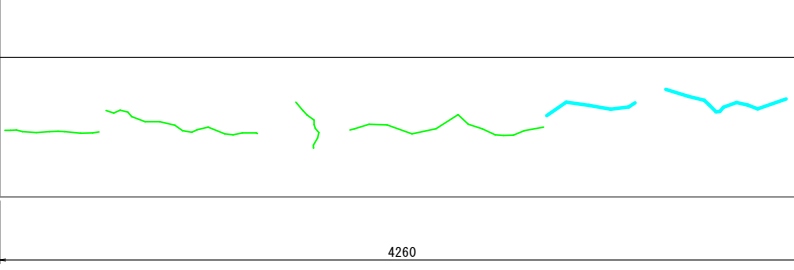
橋面

梓川スマートIC

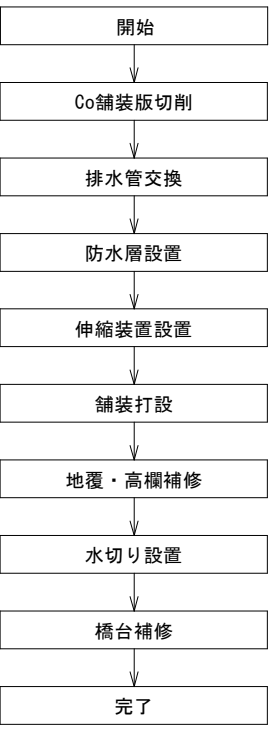
上流

橋面下(主桁・床版)

A1橋台(田澤橋側)



補修施工手順



全面通行止め

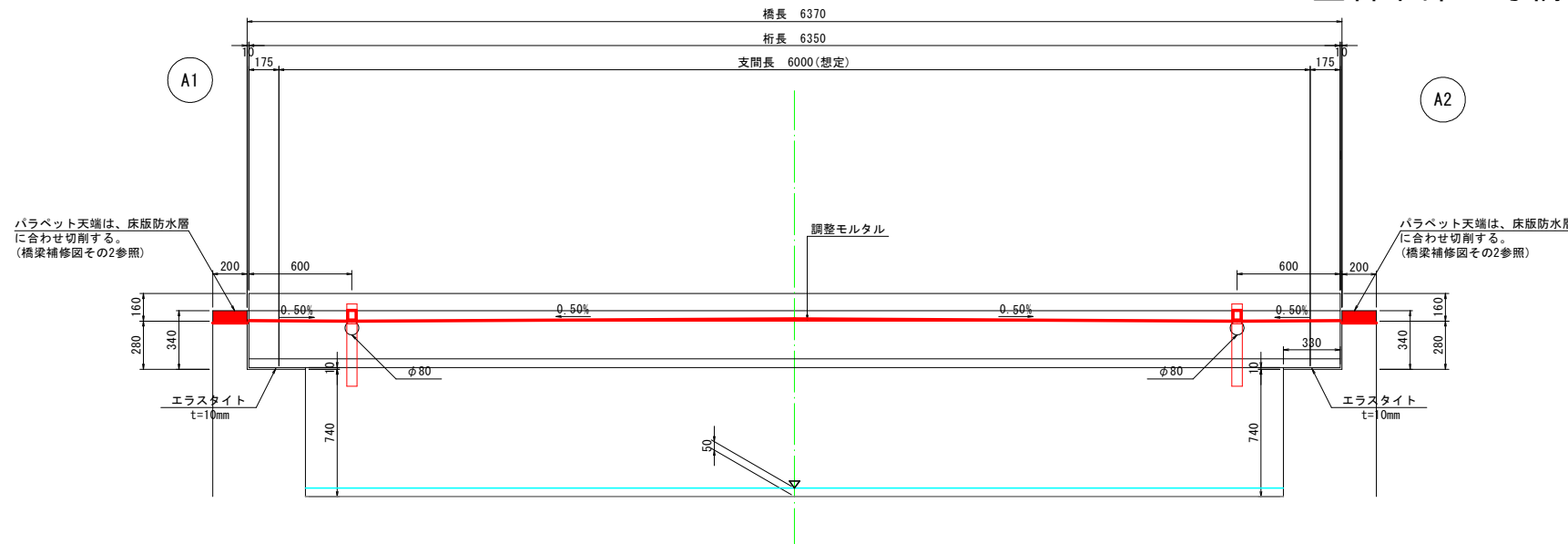
注記  
1. 図中の詳細寸法等は、施工時において現地調査を実施して確認すること。

実施図

令和5年度 道路メンテナンス事業 豊科中部24号橋補修工事
番号 1/7 補修工一般図 縮尺 図示
安曇野市 豊科高家 市道豊科2級4号線 豊科中部24号橋
設計会社
測量会社
調査会社
安曇野市

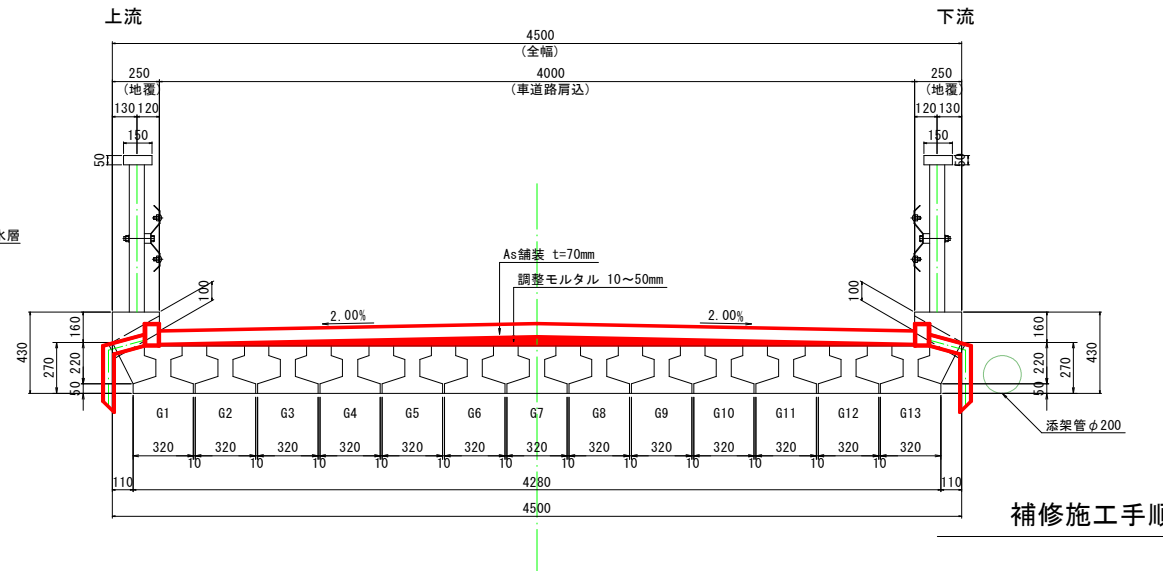
橋梁補修図その1(橋面) S=1:20

側面図

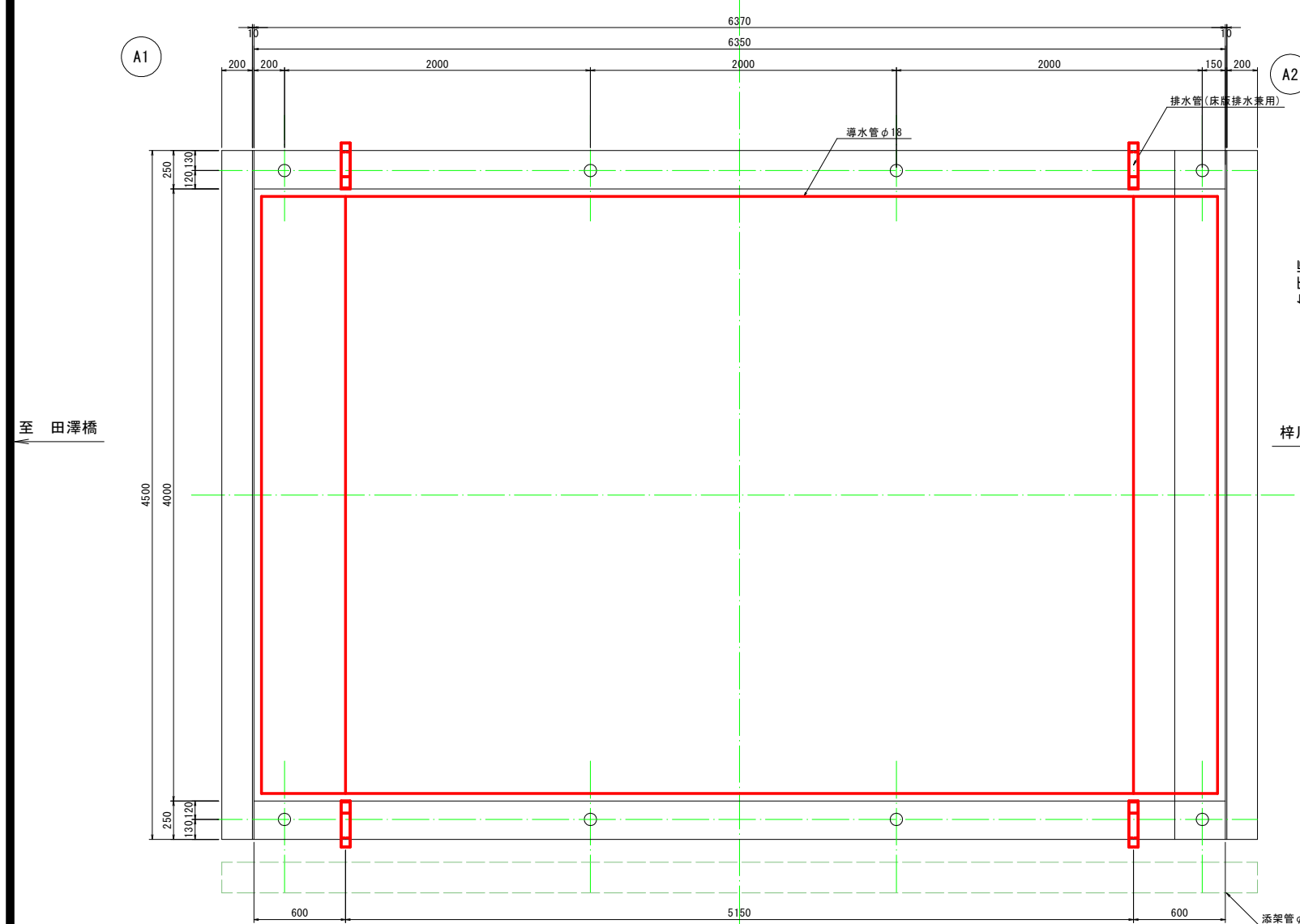


豊科中部24号橋

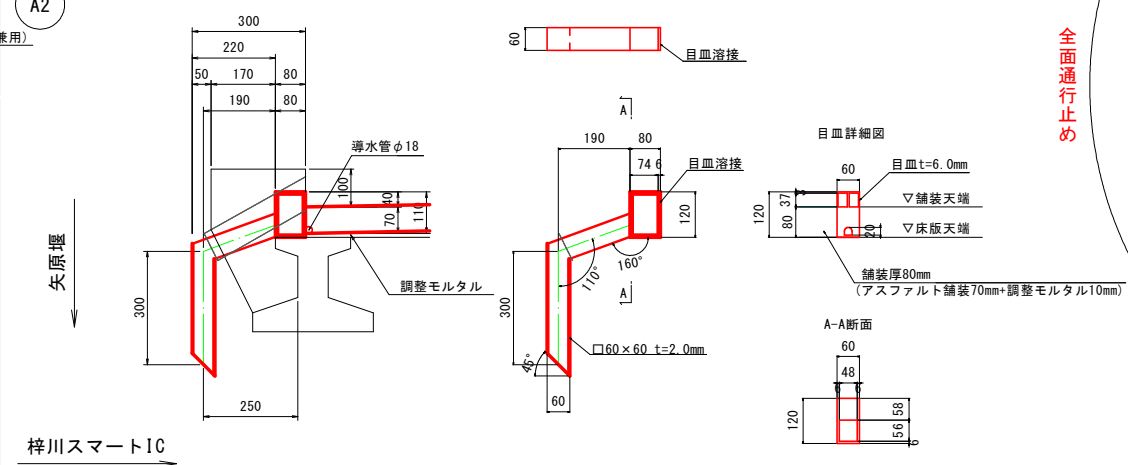
断面図



平面图



排水管構造図 S=1:10  
(床版排水兼用)



※排水管設置時の地覆コンクリート取壊し・復旧の数量は別紙“補修図”にて計上する

### 橋面補修工数量表

工 種	種 別 - 細 別	規 格	単 位	算 式	数 量
舗装版撤去	舗装切削	コンクリート舗装 t=10cm(平均)	m <sup>2</sup>	A= 4.00x6.75(バラベツト天端含む)	27.0
	廃材処理	コンクリート	m <sup>3</sup>	V= 27.0x0.10	2.70
床版防水工	床版防水層	塗膜防水	m <sup>2</sup>	A= 4.00x6.35	25.4
	導水パイプ	車道部 φ18	m	L=6.35x2+4.00x4	28.7
	排水管(床版排水兼用)	工場製作(□60x60 SUS304)	箇所		4
	成型目地材	b=50 t=5	m	L=6.35x2+4.00x2	20.7
舗装工	調整モルタル		m <sup>3</sup>	V=4.00x6.35x0.030(平均)	0.76
	橋面舗装	密粒度アスコン(20F)改質Ⅱ型 (車道部) t=7cm	m <sup>2</sup>		27.0

注記)  
1. 図中の詳細寸法等は、施工時において現地調査を実施して確認すること。

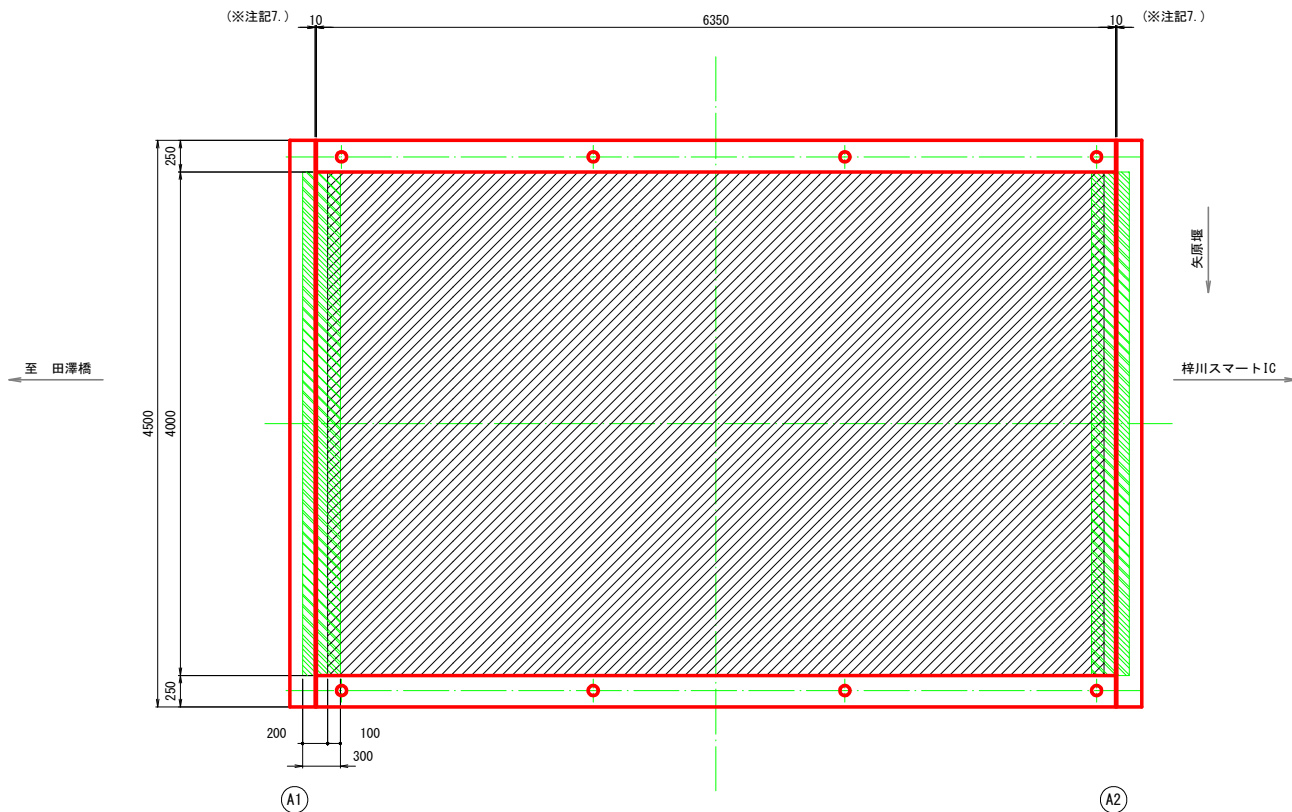
## 实施图

令和5年度 道路メンテナンス事業 豊科中部24号橋補修工事			
番号	2 / 7	補修図その1 (橋面)	縮尺 図 示
安曇野市 豊科高家			
市道豊科2級4号線 豊科中部24号橋			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
安曇野市			

# 橋梁補修図その2(伸縮装置)

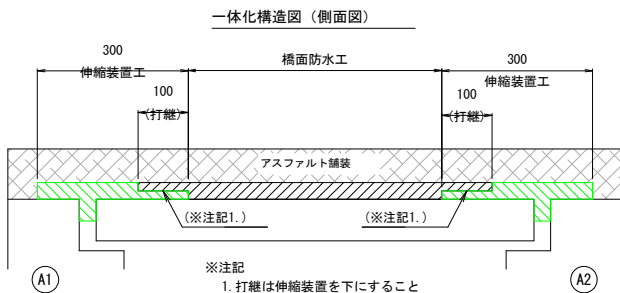
## 豊科中部24号橋

平面図 S=1:30



記号	名称	計算式	単位	数量
	伸縮装置工	4.00+4.00	m	8.00
	橋面防水工 (CAD計測)	-	m <sup>2</sup>	24.68

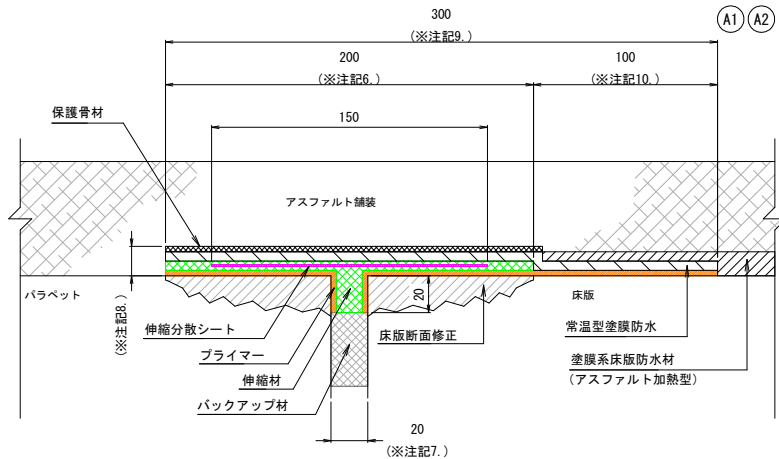
伸縮装置及び床版防水の一体化工法詳細図



一体化構造図詳細

記号	名称	※ 注 記 ※
	伸縮装置工	伸縮材は常温型塗膜防水と一体化する同系材料。 伸縮装置工の範囲 (W=300) は常温型塗膜防水材を使用すること
	橋面防水工	橋面防水には、塗膜系床版防水材 (アスファルト加熱型) 或いは、常温型塗膜防水材のみ使用可能

伸縮装置工断面図



伸縮装置工材料表 <補修>

名 称	材 質	単 位	数 量	備 考
伸縮材	主 剤：ゴムアスファルト乳剤 硬化剤：ウレタン樹脂化合物	kg	1.00	0.25%含む
プライマー	シリコーン系化合物	kg	0.058	0.20%含む
伸縮分散シート	アスファルトメッシュシート	m	1.10	0.10%含む
バックアップ材	汎用ウレタンフォーム	m	0.55	0.10%含む
常温型塗膜防水材	主 剤：ゴムアスファルト乳剤 硬化剤：ウレタン樹脂化合物	kg	0.45	0.25%含む
保護骨材	珪砂4号	kg	0.16	0.10%含む

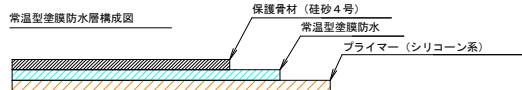
※伸縮材は常温型塗膜防水と一体化する同系材料。  
※常温型塗膜防水材は伸縮装置と一体化する同系材料。  
※バックアップ材は2m/本を適宜切断して4mの施工に使用する。

※注記

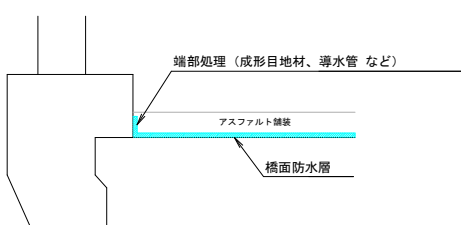
- 伸縮装置工の数量は、調査結果を元に算出している。施工に際しては現場状況に合わせて適宜変更のこと
  - 伸縮性及び止水性を有する処理を目的とするため、伸縮性を確認できる材料を選定のこと  
下記に参考仕様を示す
- |       |   |
|-------|---|
| 一体化   | 遊間部止水層が床版防水層と一体化した伸縮装置として機能すること             |
| 伸縮追従性 | ±4mm繰り返して剥離・破損がないこと<br>±10mm繰り返して剥離・破損がないこと |
|       | 6000回<br>15回                                |
- 伸縮剤は、現場条件への対応性が良好なことから、ウレタン系ゴムアスファルト乳剤を選定している
  - 伸縮剤との一体化のため、常温型塗膜防水の材料にはウレタン系ゴムアスファルト乳剤を必ず使用すること
  - 床版断面修正の適用範囲はw200、t=30mmまでとする
  - 設置面 (W=200) の遊間両端のレベル差は0に不陸修正すること
  - 既設遊間幅が適用範囲外の場合は、適用範囲まで遊間幅を調整すること ※適用範囲：20mm-10、+4mm
  - 断面図の厚み(t)は視認性を優先し、正確な数値(t)を表さないことに注意すること
  - W=300に使用する防水材は、常温型塗膜系防水材を指定とする
  - 打継は伸縮装置を下にすること、  
打継部の常温型塗膜防水の上面(打継面)は保護骨材およびプライマーは塗布しないこと。

橋面防水工詳細図

名 称	材 質	単 位	数 量	備 考
常温型塗膜防水材	主 剤：ゴムアスファルト乳剤 硬化剤：ウレタン樹脂化合物	kg	1.50	0.25%含む
プライマー	シリコーン系化合物	kg	0.18	0.20%含む
保護骨材	珪砂4号	kg	0.77	0.10%含む

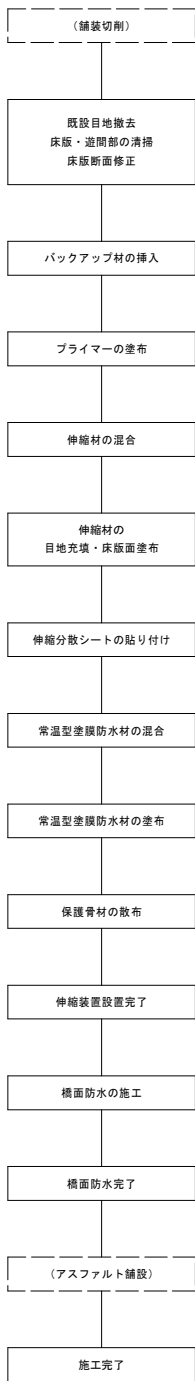


防水層端部処理



※注記  
橋面防水層の端部処理は別途排水計画に基づき設計した排水資材を選定しその配置を定めること。

施工フロー図



注記  
1. 図中の詳細寸法等は、施工時において現地調査を実施して確認すること。

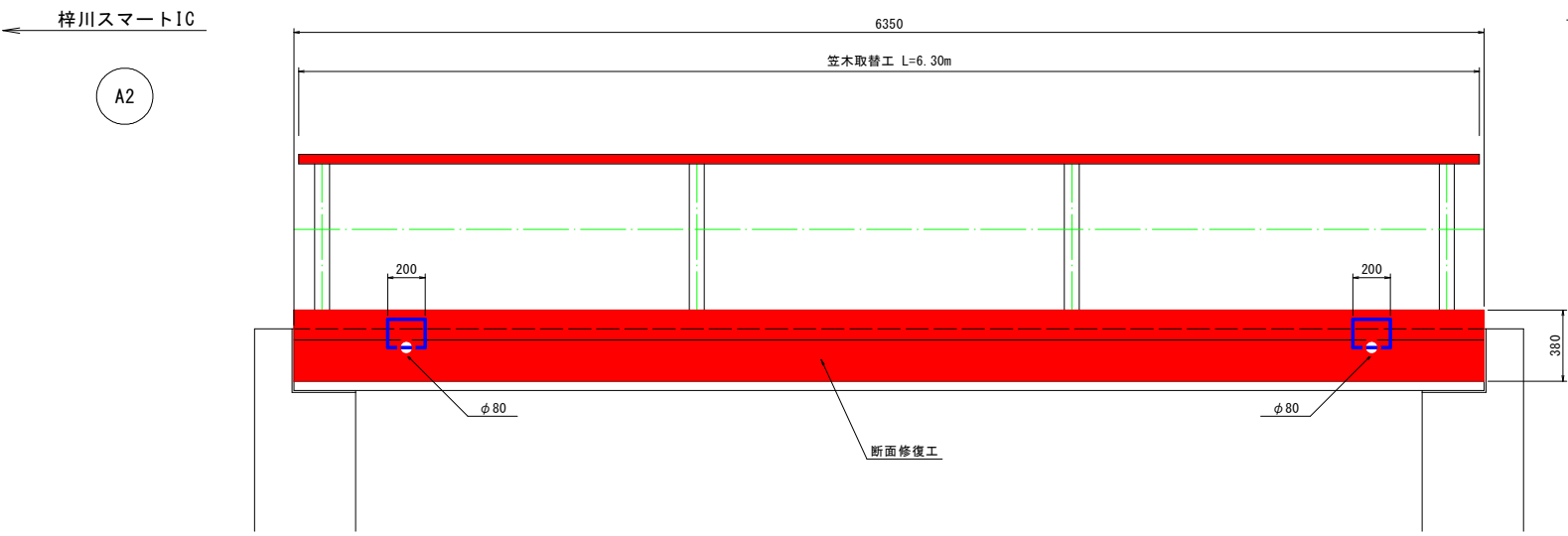
### 実施図

令和5年度 道路メンテナンス事業 豊科中部24号橋補修工事	補修図その2 (伸縮装置)	縮尺	図 示
番号	3/7		
設計会社	安曇野市 豊科高家		
測量会社	市道豊科2級4号線 豊科中部24号橋		
調査会社			
安曇野市			

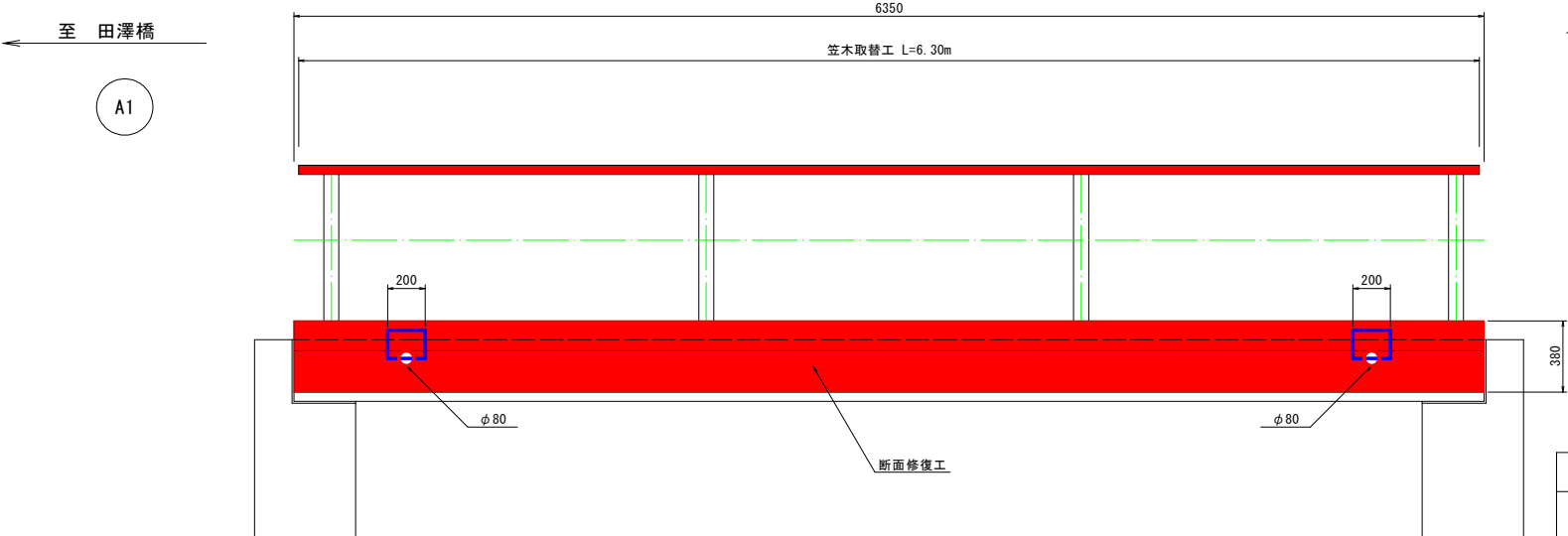
橋梁補修図その3(地覆) S=1:20

豊科中部24号橋

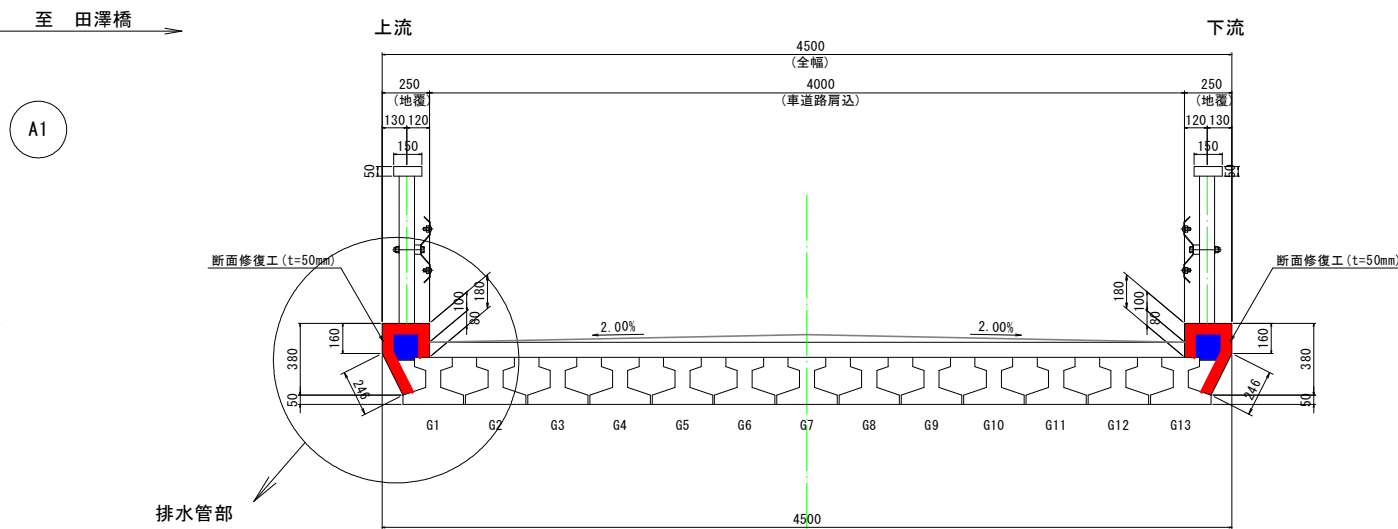
地覆側面図(上流側)



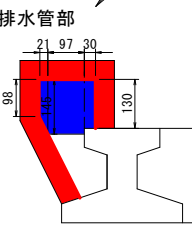
地覆側面図(下流側)



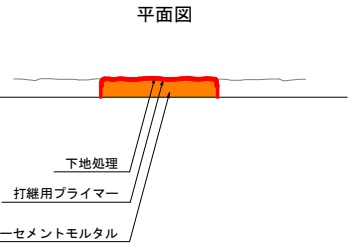
上部工断面図



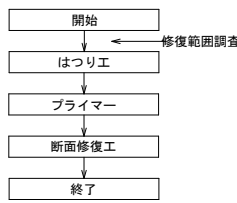
断面修復工詳細図



$$A = (0.098 + 0.145) / 2 \times 0.021 + 0.145 \times 0.097 + 0.130 \times 0.030$$
$$= 0.021 \text{ m}^2$$
$$V = 0.021 \times 0.200 \times 4 \text{箇所} = 0.017 \text{ m}^3$$



断面修復工の手順



梓川スマートIC

A2

地覆補修工-1 数量集計表

工種	種別-細別	規格	単位	算式	数量
断面修復工	左官工法 (鉄筋ケレン・防錆処理を含まない)	ポリマーセメント	m <sup>3</sup>	$V = (0.160 + 0.250 + 0.180 + 0.246) \times 6.350 \times 0.05 \times 2 + 0.017$	0.548
	(はつり工)	はつり深さ 50mm程度	m <sup>3</sup>	$V = (0.160 + 0.250 + 0.180 + 0.246) \times 6.350 \times 0.05 \times 2 + 0.017$	0.548
	(プライマー塗布)		m <sup>2</sup>	$A = (0.160 + 0.250 + 0.180 + 0.246) \times 6.350 \times 2$	10.617
笠木取替工			m	$L = 6.30 \times 2$	12.6

注記)  
1. 図中の詳細寸法等は、施工時において現地調査を実施して確認すること。

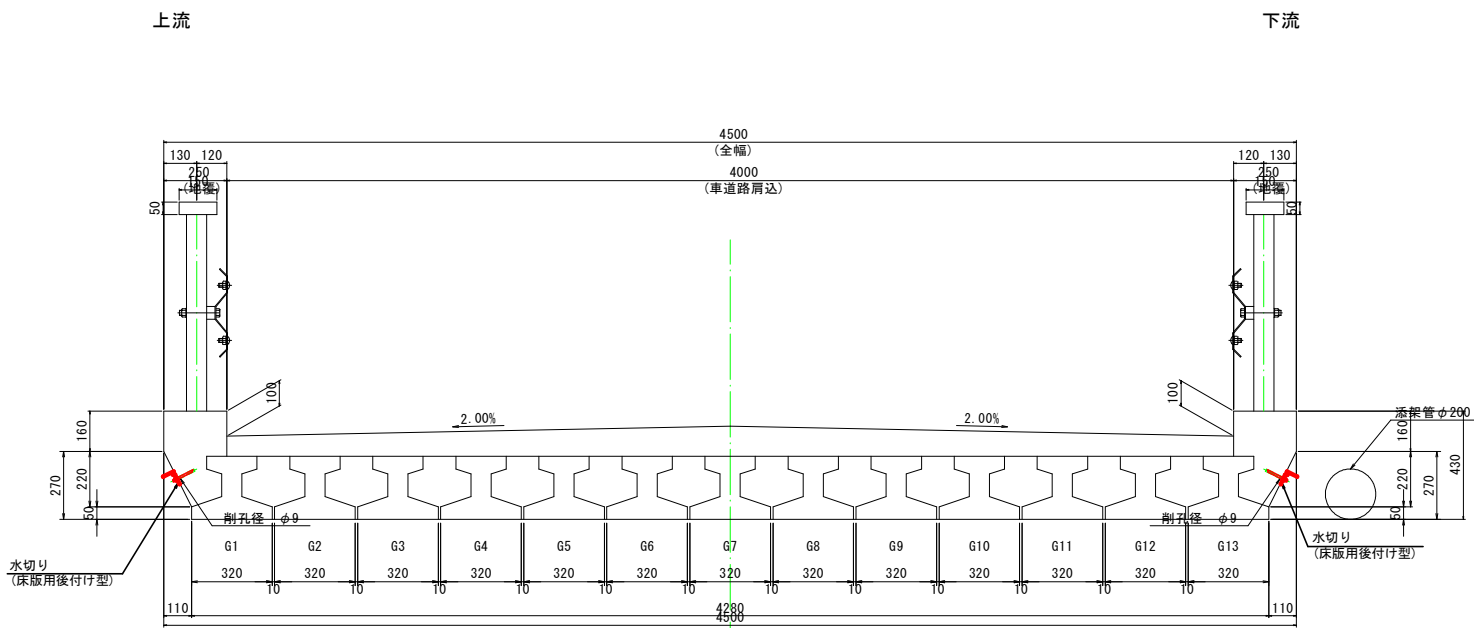
実施図

令和5年度 道路メンテナンス事業 豊科中部24号橋補修工事			
番号	4 / 7	補修図その3 (地覆)	縮尺 図 示
安曇野市 豊科高家			
市道豊科2級4号線 豊科中部24号橋			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
安 曇 野 市			

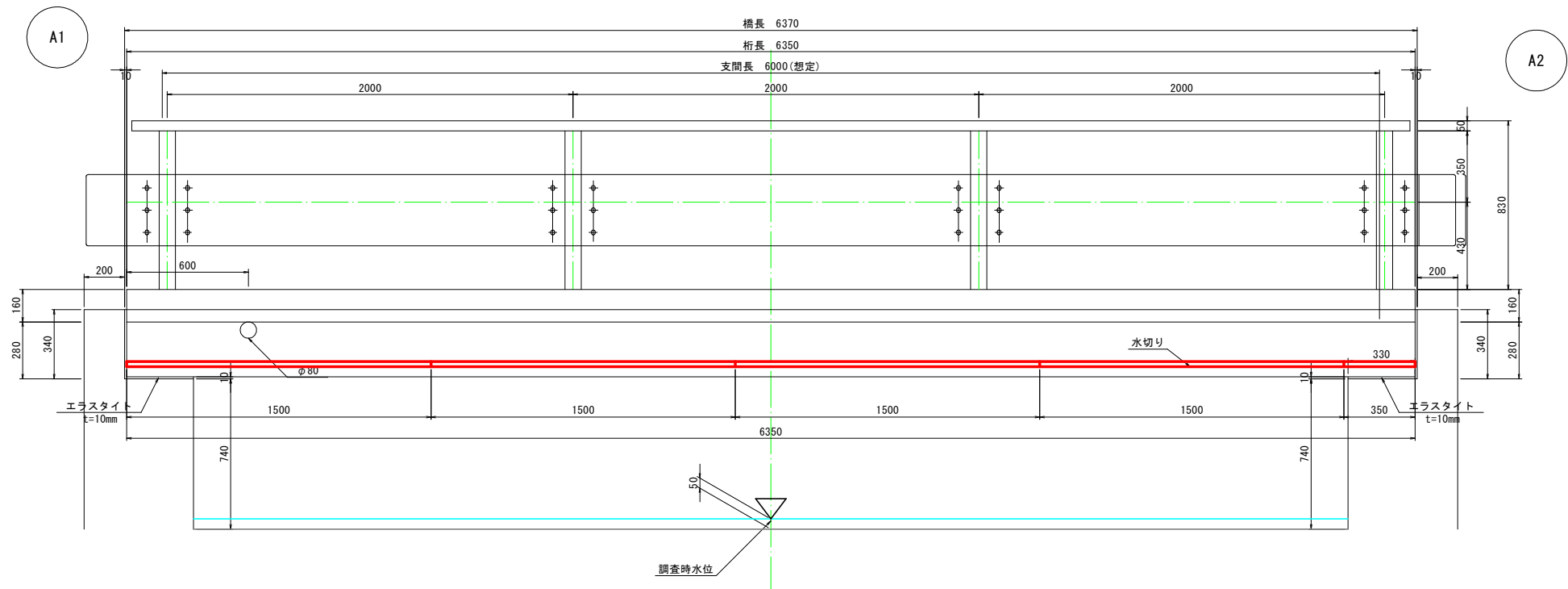
橋梁補修図その4(地覆側面) S=1:15

豊科中部24号橋

上部工構造図



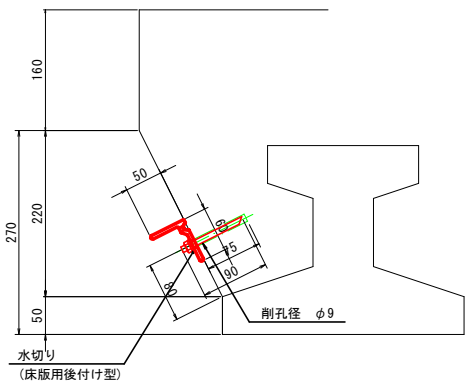
側面図



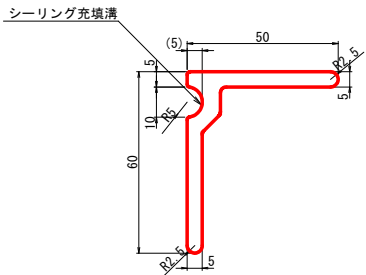
地覆補修工-2 数量集計表

工種	種別-細別	規格	単位	算式	数量
水切り設置工	床版用後付け型	FRP水切りL型	m	L=6.35x2=12.7	12.7

水切り詳細図 S=1:5



水切り断面図 S=1:5



注記)  
1. 図中の詳細寸法等は、施工時において現地調査を実施して確認すること。

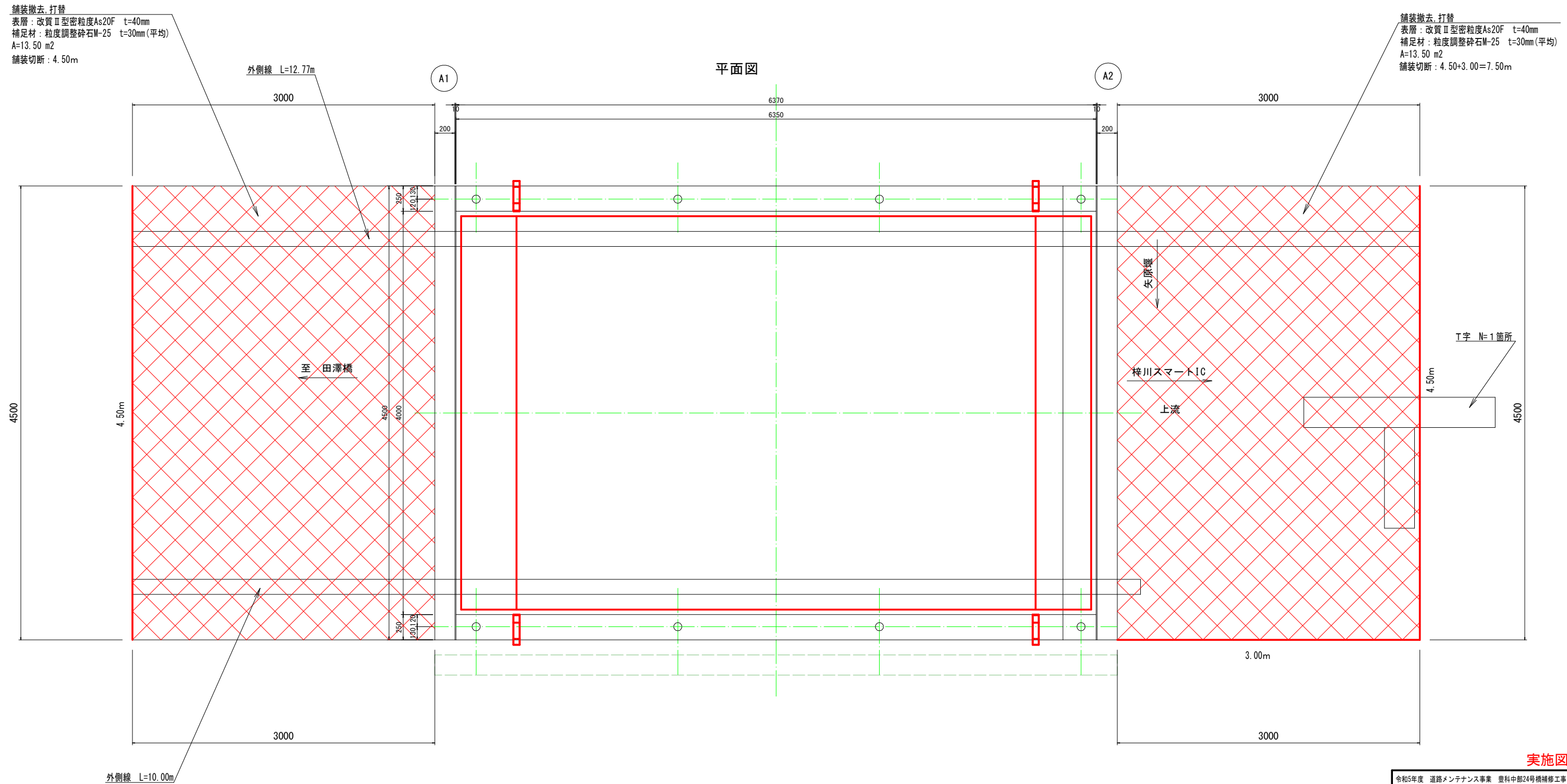
実施図

令和5年度 道路メンテナンス事業 豊科中部24号橋補修工事			
番号	5 / 7	補修図その4 (地覆側面)	縮尺 図 示
安曇野市 豊科高家			
市道豊科2級4号線 豊科中部24号橋			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
安曇野市			

## 取付舗装工図

S=1:20

豊科中部24号橋



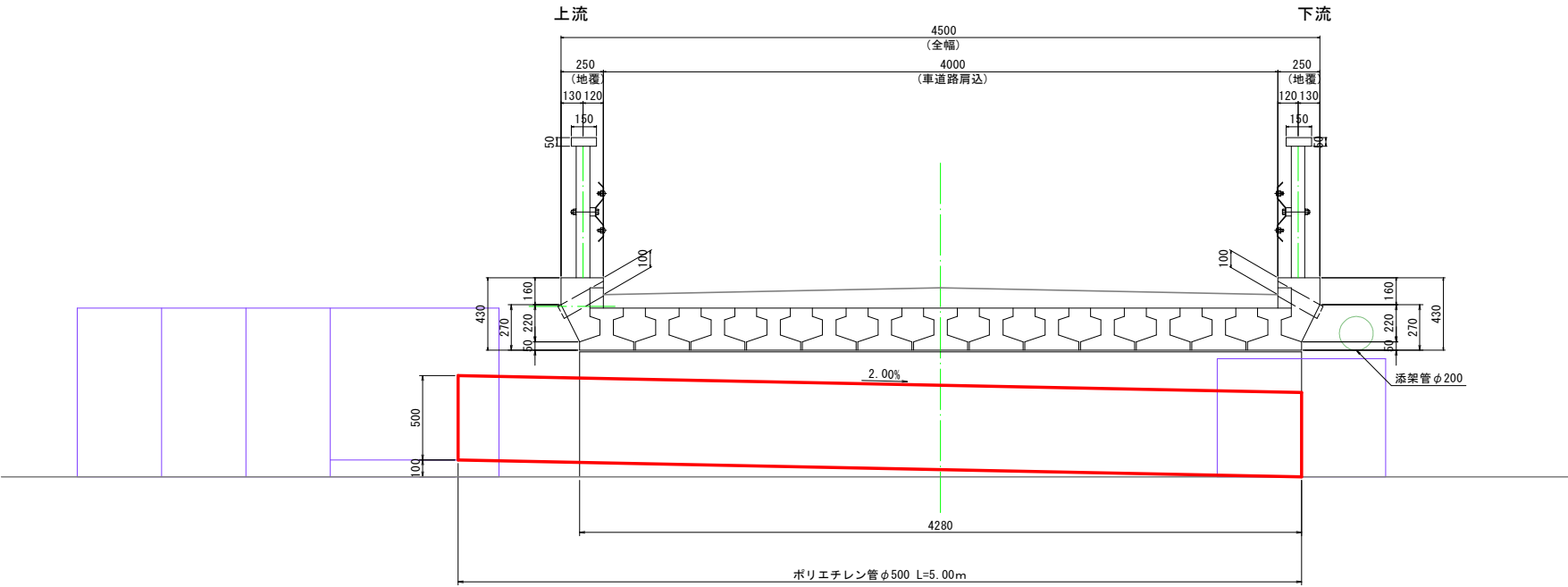
実施図

令和5年度 道路メンテナンス事業 豊科中部24号橋補修工事				
番号	6 / 7	取付舗装工図	縮尺	図 示
安曇野市 豊科高家				
市道豊科2級4号線 豊科中部24号橋				
設計会社				
測量会社				
調査会社				
安曇野市				

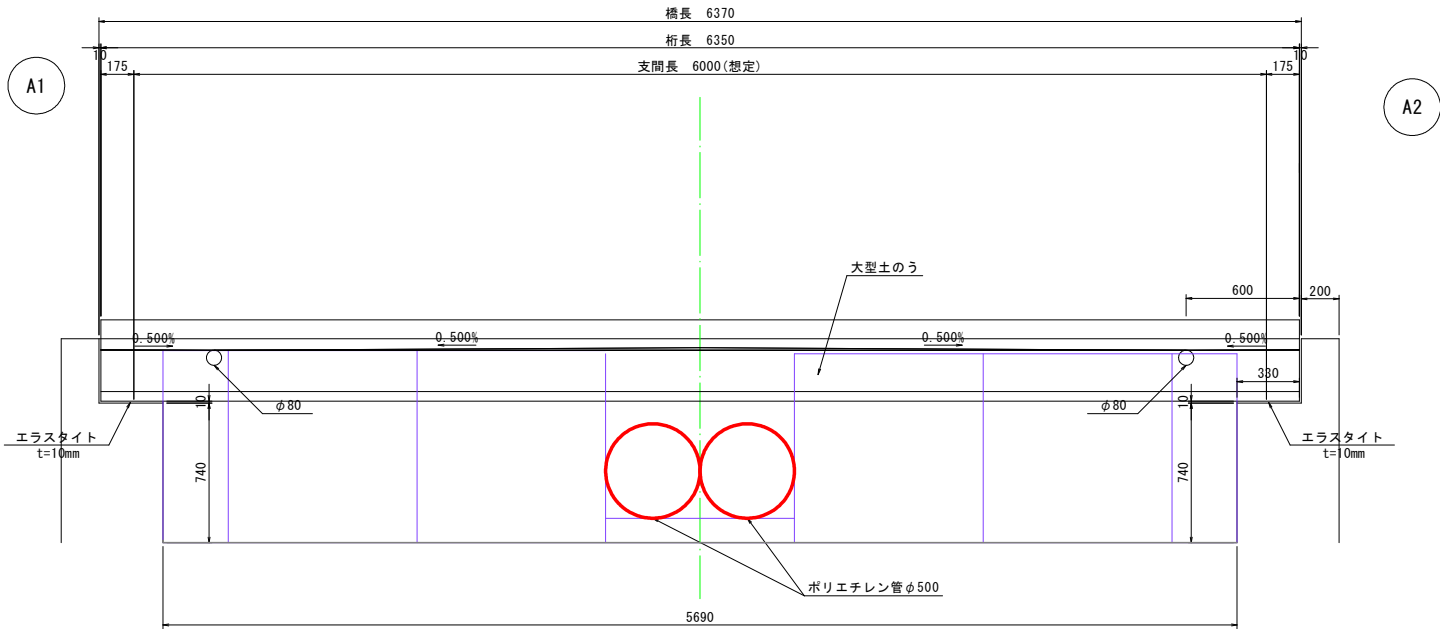
仮設計画図(案) S=1:20

豊科中部24号橋

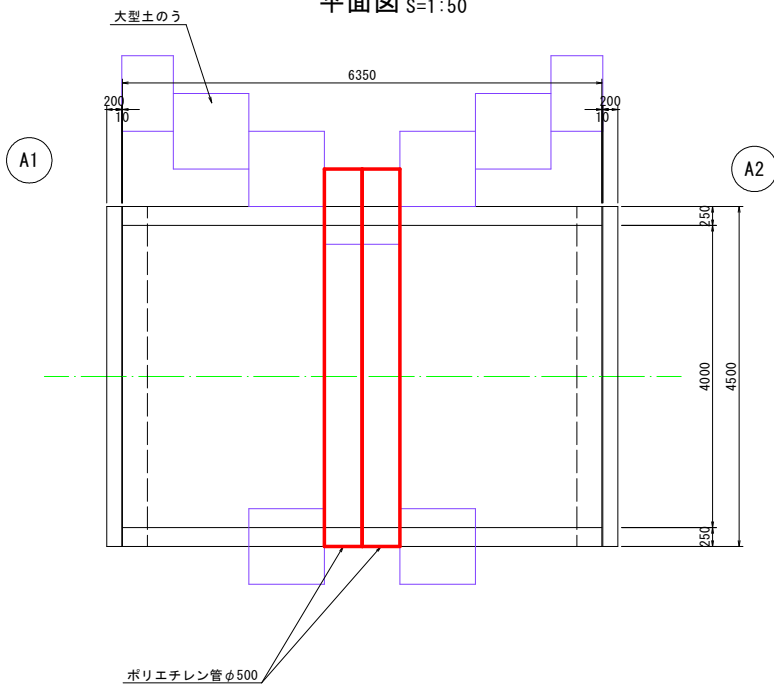
側面図



断面図



平面図 S=1:50



注記)  
1. 図中の詳細寸法等は、施工時において現地調査を実施して確認すること。

参考図

仮締切工 数量集計表					
工 種	種別-細別	規 格	単 位	算 式	数 量
仮締切工	大型土のう		袋	N=9袋	9
	仮設排水管	ポリエチレン管φ500	m	L=5.0x2=10.0m	10.0

令和5年度 道路メンテナンス事業 豊科中部24号橋補修工事			
番号	7/7	補修工一般図	縮尺 図示
安曇野市 豊科高家			
市道豊科2級4号線 豊科中部24号橋			
設計会社			
測量会社			
調査会社			
安曇野市			